Let Language Be Your Wings To The World

～言葉を究めて世界へはばたく～

大阪大学 外国語学部

OSAKA UNIVERSITY School of Foreign Studies

2022

言葉を究めて 世界へはばたく

外国語学部長あいさつ

外国語学部の前身は大阪外国語大学ですが、そのさらに前身は官立の大阪外國語学校です。同校は、「大阪に国際人を育てる学校を」と思い描いた大阪の実業家、林竹三郎氏の遺志を受けた妻の林蝶子氏による寄付を資金に、1921 年に大阪市内の上本町八丁目に創設されました。当初、学年定員 200 名、専攻言語は 9 言語という規模でしたが、その後、大阪外事専門学校（1944 年改称）を経て国立大阪外国語大学（1949 年）へと発展を遂げました。1979 年には上本町から箕面市粟生間谷へと移転して組織を拡充し、2007 年 10 月に大阪大学と統合して現在の大阪大学外国語学部の姿になりました。現在は学年定員 580 名、専攻数は 25 言語を数え、大阪大学の文系学部で最大規模を誇っています。また、外国語学部を有する唯一の国立大学法人として大阪大学を特徴付けています。

昨今、大学世界においても「グローバル人材の育成」という表現が取り上げられる機会が多くなっています。本学部は創設当初からそれを目的としてきました。ただし、「グローバル人材」についての世間一般での認識と本学部での認識は異なっていると言えます。世間一般では、おそらく国際的なビジネスシーンに通用する言語運用能力を身につけている人材として理解されることが多いでしょう。しかし、本学部が育成を目指すグローバル人材とは、高度な言語運用能力―しかもそれは英語に限りません―を習得するだけの表層に限定することなく、専攻語地域のジェネラリストとして、外国の言語とそれを基底とした文化を理解する力を身につけた人のことです。多種多様なシーンにおいてその能力と知識を活用できる人材、換言すれば、深層の異文化理解力を有する人材にほかなりません。

外国語学部は 2021 年に創設 100 周年を迎えました。大学に求められるグローバル人材の育成は、外国語学部にとって大阪外國語学校の創設以来のミッションです。大阪外国語大学時代に蓄積された経験と実績は、大阪大学全体におけるグローバル人材の育成にも十分に活用できるものと信じ、大阪大学におけるグローバル人材育成の範たる学部でありたいと思っています。

大阪大学 外国語学部長　**竹　村　景　子**

外国語学部とは

本学部の教育は、一般的な町中の語学学校のそれとどう違うのでしょうか。教授される言語の多様性や水準の差だけなのでしょうか。この疑問に対する答えは、本学部規程の第1章総則に、「…外国の言語及びそれを基底とする文化一般について理論及び実際にわたって教授研究し、国際的な活動をするために必要な広い知識及び高い教養を与え、言語を通じて外国に関する深い理解を有する有為な人材を養成すること…」と明確に記されています。

つまり、教授される言語を単にコミュニケーションのためのツールとして学ぶだけではなく、専攻言語とそれが話される地域の文化や社会について多角的な視野から総合的かつ相対的に理解する能力、言わば異文化理解力を身につけ、それを国際社会という舞台で発揮できる人材を育成することを目的としているのです。

各専攻語では、入学年次から卒業年次までの一貫した言語教育を提供することはもちろんのこと、言語分野、文学分野、歴史・社会分野をいわゆる「3 本柱」（専攻言語によっては政治・経済分野を含めて 4 本柱）として、専攻語地域のジェネラリストを育成すべく、各学問分野の方法論に基づいた専門的な授業を提供しています。外国語学部の「学び」は、言語研究と人文社会的地域研究の成果を融合させた言わば「言語地域学」あるいは「語圏学」であると言えます。「言語を通して文化を学び、文化を通して言語を学ぶ Culture Through Language, Language Through Culture」という学部教育のモットーはまさにこれを象徴しています。

本学部では、大学間学術交流協定や部局間交流協定に基づく交換留学などの公費留学のみならず、様々な私費留学制度の情報を収集・提供することで、学生の海外留学を応援しています。実際に、毎年 400 名近くの学生が、授業を通して習得した高度な外国語運用能力と外国に関する幅広い知識、異文化理解力をさらに向上させるべく、世界の各地で海外留学を経験しています。海外留学の経験は、学んだ知識と個人的体験とを若い感性で有機的に結びつける絶好の機会であり、そうして得られた個々人の国際感覚こそが異文化理解にとって重要であると考えます。

キャンパスでの授業ならびに留学などの海外経験で得た知識やスキルを活かして、広い視野と客観的な洞察力を持った国際人として社会で活躍する卒業生が少なくありません。それが外国語学部の強みであり、誇りであると思っています。

外国語学部のあゆみ

1921年（大正10年）　大阪外國語学校創設
1944年（昭和19年）　大阪外事専門学校と改称
1949年（ 同 24年）　大阪外国語大学設置
1979年（ 同 54年）　箕面市粟生間谷に移転
2007年（平成19年）　10月1日、大阪大学と統合
2021年（令和 3年）　箕面市船場東に移転

CONTENTS

外国語学部長あいさつ…… 1
外国語学部とは　外国語学部のあゆみ
ネイティブ教員からのメッセージ…… 3
アドミッション・ポリシー……30
外国語学部のカリキュラム……31
就職状況……32
交換留学制度……33
卒業生からのメッセージ……35
箕面キャンパス周辺マップ・交通経路図…37

専攻紹介（P5～29）をご覧ください。
各専攻のアドミッション・ポリシーをそれぞれの紹介ページ冒頭に記載しています。

各専攻紹介のページでは、冒頭に「こんにちは」を意味する言葉をそれぞれの言語の文字表記で載せています。

新キャンパスでの学びがスタート
これまでの100年を礎に、次の100年へ

ネイティブ教員からのメッセージ

郭　修静先生

中国語 専攻 P5

初级汉语学习的要诀就是加强口部运动，
让我们一起学习汉语吧！
中国語はスポーツです。
一緒に中国語を勉強しましょう。

趙瑜美先生

朝鮮語 専攻 P6

한국어를 즐겁게 배워 봅시다.
韓国語を楽しく学びましょう。

バヤルサイハン先生

モンゴル語 専攻 P7

Монголын өвөрмөц нийгэм ахуй, түүх,
өв соёлын өнгөрсөн,
одоо, ирээдүйд нэвтрэх үүдийг нээж,
монгол хэл сурцгаая.
モンゴル特有の社会様式、歴史、文化遺産の
過去・現在・未来に通じる扉を開き、
モンゴル語を学びましょう。

ドゥウイ・プスピトリニ先生

インドネシア語 専攻 P8

Bahasa Indonesia adalah pintu masuk untuk mempelajari budaya Melayu di Asia Tenggara dan juga budaya suku-suku bangsa di Indonesia yang tersebar dari Sabang sampai Merauke.
インドネシア語は、サバンからメラウケまで広がるインドネシアの様々な民族の文化、また東南アジアのマレー文化を学ぶための扉です。

サマール先生

フィリピン語 専攻 P9

Isang paanyaya sa isang buong bayan at kasaysayan ang pag-aaral ng wika patungo sa pagkakaunawaan at pagkakaisa.
相互理解と絆の構築を目的とした外国語学習が、当該国の現在や過去を知ることにつながる。

マリワン先生

タイ語 専攻 P10

เรียนภาษาไทย เข้าใจสังคมและวัฒนธรรมไทย
タイ語を学び、タイの社会と文化を
理解しましょう。

トー先生

ベトナム語 専攻 P11

Quan hệ Nhật Việt ngày càng tốt đẹp
Hãy học tiếng Việt và nắm bắt cơ hội.
日越関係はますますよくなっています。
ベトナム語を学んでチャンスをつかみましょう。

テッ テッ先生

ビルマ語 専攻 P12

မြန်မာစကားပြောကြရအောင်လား။
ビルマ語を一緒に話しませんか

ヴェーダ先生

ヒンディー語 専攻 P13

हिन्दी सरल एवं प्रिय भाषा है|
सरलता एवं प्रेम से आओ, इसे सीखें|
ヒンディー語はやさしい言葉です。
気軽な気持ちで来てください。
さあ、学びましょう！

マルグーブ先生

ウルドゥー語 専攻 P14

اردو شیریں اور خوب صورت زبان ہے۔
آئیے، اردو سیکھیں!
ウルドゥー語は甘美な言葉です。
さあ、ウルドゥー語を学びましょう！

エル・シャルカーウィー先生

アラビア語 専攻 P15

أنا البحر في أحشائه الدر كامن
فهل ساءلوا الغواص عن صدفاتي
われは海　沖つ白玉はらめども　海人に貝殻問ふ人はなし
(大意：海のように広大なアラビア語に秘められた真珠(白玉)のような美しさ、素晴らしさに気づいている人がどれほどいようか？(われ＝アラビア語))

レザーイー先生

ペルシア語 専攻 P16

چون شکر شیرین و چون گوهر زبان پارسی ست
ペルシア語は砂糖のように甘く、
まるで宝石のよう。

アクバイ先生

トルコ語 専攻 P17

Türkçe sizlere yeni bir dünyanın kapılarını aralayacak. Hep birlikte Türkçeyi keşfedelim!
トルコ語は貴方に新しい世界を見せてくれます。
一緒に新しい発見をしましょう。

ザイナブ先生

スワヒリ語 専攻 P18

Tujifunze Kiswahili!
スワヒリ語を勉強しましょう！

ロシア語 専攻 P19

シピトゥーニナ先生

Умом Россию не понять,
Аршином общим не измерить:
У ней особенная стать —
В Россию можно только верить. *Ф. Тютчев*

頭では ロシアは理解 できぬもの　共通の 物差しをして 測れぬもの
ロシアには 独自固有の 立ち姿　ロシアとは 信じることしか できぬもの
チュッチェフ(井上幸義訳)

フランス語 専攻 P25

ポレ先生

Langue de l'architecture, langue de la musique, langue de la peinture, langue des sciences, langue de la littérature, langue de la philosophie, langue de la diplomatie, langue de l'olympisme, langue de la gastronomie et... langue de l'amour.
On a tous une bonne raison d'apprendre le français.
建築の言語、音楽の言語、絵画の言語、科学の言語、文学の言語、哲学の言語、外交の言語、オリンピックの言語、美食の言語 … そして愛の言語。
フランス語を学ぶ素晴らしい理由が誰にもあるのです。

ハンガリー語 専攻 P20

コヴァーチ・レナータ先生

Magyarul tanulni szórakoztató!
ハンガリー語は楽しい！

イタリア語 専攻 P26

ポッツィ・カルロ・エドアルド先生

Ciao! Divertiamoci a studiare insieme l'italiano e scopriamo l'Italia e la sua cultura!
こんにちは!
一緒に楽しくイタリア語を学び、
イタリアとその文化を発見しましょう。

デンマーク語 専攻 P21

ラウリツ先生

At en litteratur intet sætter under debat er det samme som, at den er ifærd med at tabe al betydning.
議論なき文学は無意味に等しい。

スペイン語 専攻 P27

フィナ先生

¡Ven a aprender español!
Una lengua fácil que te abrirá el tesoro de muchas culturas en el mundo.
スペイン語を学びに来ませんか。
世界の文化という宝物を知ることができる
気さくな言語です

スウェーデン語 専攻 P21

マリー・テリードッテル先生

"Svenska språket öppnar dörren till det svenska samhället. Välkommen!"
「スウェーデン語はスウェーデン社会への扉を開きます。ようこそ!」

ポルトガル語 専攻 P28

デゼン先生

Olá, sejam bem-vindos! Vamos estudar a língua portuguesa e aprender sobre cultura luso-brasileira!
みなさん、ようこそ！いっしょにポルトガル語を勉強し、
ポルトガル・ブラジルの文化について学びましょう！

ドイツ語 専攻 P23

ラッペ先生

Deutschland – Land der Philosophie
ドイツ　－　哲学の国

日本語 専攻 P29

儀利古　幹雄先生

知っているつもりで実は謎が多い
身近な日本語・日本文化について
一緒に勉強しましょう

英語 専攻 P24

メイリー先生

My name is Ashlyn Moehle. I grew up in the United States of America, where I became interested in foreign languages from a very young age. It was at the University of California that I had my first encounter with Japanese. Here at the School of Foreign Studies, I teach classes that help learners strengthen and refine their use of English to expertly navigate and negotiate in communicative settings. I also lead reading and discussion classes that explore language at various levels of linguistic analysis, providing a glimpse into the dynamic and fascinating nature of a living language like English.

ホフメア先生

You have spent many years at school studying the English language. Now the time has come to start putting your skills to use (and this is the fun part!) In the discussion classes at our department, you will have the opportunity to learn how to discuss relevant and important issues as well as how to persuasively express and defend your own ideas and opinions in English. From the third year, you will be able to choose from a range of elective courses with a more academic focus. The courses that I teach, for example, introduce students to exciting fields such as sociolinguistics and political philosophy. Why not join the discussion?

ワッツ先生

Hi!
My name is David Watts. I am originally from the UK, but I have lived in Japan for over 10 years now. I studied Japanese and Linguistics at Sheffield University and have a Masters Degree in TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages) from The University of Bristol.
At Handai, I teach Academic Writing and English classes to undergraduate and graduate students, many of whom have either studied abroad or are planning to do so in the future. My English language elective classes examine Local and Global Issues, European Cultures and Societies and Japanese Cultures and Societies. My aim is help all my students improve their English skills and abilities in all these fields in a supportive and enjoyable atmosphere.
I'm looking forward to meeting you in class!

中国語専攻

你好 （ニィハオ）

中国語専攻では、中国語学習を通じて、中国および中国語圏諸地域の言語、文化、社会についての高度な知識を得たいと考え、そのために深い探究心をもって問題にとりくみ、中国語で積極的に学習や研究の成果を発信することを目標とする学生を求めています。

外灘から望む浦東のビル群（上海）

中国語専攻ホームページ　http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/user/chinese/web/

あなたが大阪大学に入学してまず出会う中国語は、世界一の 13 億の人口、世界第 3 位の広さの国土、56 の民族、それに伴う数十の言語をもつ中国と、世界中に広がる華人社会の共通語である言語です。

1 年次では、「听」（きく）、「说」（はなす）、「读」（よむ）、「写」（かく）の各技能を総合的に学び、この言語の世界に、どっぷり浸かることになります。

2 年次以降は、みなさんの志向次第で、次に挙げるような、さまざまな「中国語」を学びつつ、中国のいろいろな側面に触れることができます。

まず、現代中国の言語・文学・歴史・政治・経済・社会などを学ぶ手段としての中国語。これを学ぶことで、前掲の学問分野に対する基礎的な知識が身につくとともに、あなたの中国語は、より幅広く、知的なものになるでしょう。

また、共通語とはかなり異なった方言である広東語は、あなたの中国語に対する知識を多角的なものにするための、また、独自の歴史・民俗・風土などを知るための、最良の足がかりとなってくれるでしょう。

あるいは、近代から遥か古代へと遡っていく、歴史的中国語もあります。これを通して、あなたの中国への視点は、時間的な奥行きをもつことでしょう。

3・4 年次では、ゼミに所属します。あなたが「どのゼミにしようか」と悩むとき、あなたは、きっと、それまで学んだ、さまざまな中国語が、ゼミでの多様な専門分野の学習に不可欠であったことを知り、今までのハードな勉強は、このためであったかと達成感を覚えてくれるものと、わたしたちは期待しています。

聖ソフィア教会（ハルピン）

学生の声　3年　西谷 有理沙

大阪大学外国語学部中国語専攻への進学を考えている皆さんへ、この専攻で得られる学びについて学生の立場からお伝えしたいと思います。

中国語専攻では、大学へ入学した一年時から学内外の様々な機会を活用して学ぶことができます。例えば、私の入学した年の場合、夏休み中の二週間を利用して中国の上海交通大学を訪れるサマープログラムが開催されました。このような海外研修では、現地での中国語講義や学生との交流を通して、実生活での言語や文化社会に触れ、また帰国後も交流が続く友人を得ることができます。

中国語専攻で得ることができる学びは幅広く、皆さんが中華圏の言語や社会について学びたいと考えたとき、ここでは主に中国大陸で標準語として話される普通話のほか、広東語や台湾語の講義も開講されており、アジアや世界各地で生活する人々とつながる鍵を手に入れることができます。そして、自分が専攻して学ぶ地域と他地域とのつながりに気づいたとき、その地域について他専攻の授業をも兼修して学ぶことができます。

中国語専攻のもう一つの大きな特徴として、大阪外国語大学時代から半世紀以上続く「大阪大学中国語劇団」の存在があります。学内や海外での公演活動を通し、学年を越えたつながり、また様々な地域からの留学生との交流を深めることができます。大阪大学外国語学部中国語専攻は、関西から世界へ飛び立つのに絶好の学びの場であるといえます。

留学体験記　4年　今井 絵莉香

私は約一年間香港の香港中文大学に留学しました。香港を選んだ理由は、アジアと西洋の文化が混在している点に魅力を感じたためで、中文大学を選んだ理由は、その香港においても伝統的に中国研究が有名な大学であったためです。また、中文大学は英語での授業が殆どで、留学生でも現地生と同じ授業を受け、同じ寮で暮らせるという点も魅力的でした。

大学では、言語の授業の他にも、香港文化や中国政治に関する授業を取りました。香港の視点から大陸について学ぶという経験は貴重で、香港人学生や大陸人学生、そして台湾人学生からも様々な意見に触れることができました。

授業外においても、様々な国出身の友人を作ることができました。香港留学での利点は、大陸や台湾など、中国語母語話者の学生も香港では留学生のため、より交流しやすいという事です。現地の学生に関しても、香港の人々は日本が大好きな方が非常に多いので友人が作りやすかったです。

また、私は多くの香港人の母語である広東語も学んでいたため、寮のおじさんやおばさんとも広東語で卓球をしたり、料理をふるまってもらったりするなど、現地生のような生活もおくれました。一方香港には欧米出身の交換留学生も多いため、英語も日常的に使い、一日に人に合わせて 4 言語を使う経験は、非常に刺激的で楽しかったです。中国語は中国大陸のみならず幅広い地域で使われる言語です。ぜひ中国語を学んで世界を広げていってください。

留学体験記　4年　中津 大介

私は現在中国語専攻に所属しており、2019 年 9 月から 2020 年 1 月までの約 5 ヶ月間、中国の北京大学に留学をしていました。

現地で過ごしたのは 5 ヶ月ほどでしたが、現地の中国人や各国の留学生と交流を深めることができました。そのような生活の中で、価値観の異なる人々の思考や行動を体感し、学ぶことができたのは留学ならではの経験だと考えています。

私が留学をするにあたり、本学部で良かったと特に感じた点は 2 つあります。

1 つ目は、留学経験のある教授や先輩方からアドバイスをもらい、自分に合った留学を計画できる点です。一口に留学と言っても交換留学や私費留学、奨学金制度など手段は多岐に渡り、目的や期間、費用等も人により様々です。だからこそ、実際に留学を経験された教授や先輩方から様々な助言を頂きながら、自ら留学を設計できる本学部は魅力的な環境だと思います。

2 つ目は、現地でも通用する言語の素地が養える点です。留学で語学力をより向上させるには、高いレベルでの基礎の修得が必要です。専攻語のクラスでは、私はいたって普通の成績でしたが、そんな私でも留学先で現地の方に「君の発音は本当に中国人みたいだね」とよく言われましたし、基礎が身についていると実感できることも多かったです。

本学には皆さんが自由に目標を抱き、その実現を支える環境があります。

どうか身体には気をつけて、頑張ってください！本当に応援しています。

朝鮮語専攻

안녕하십니까？（アンニョンハシムニカ）

朝鮮語専攻では、朝鮮語の運用能力と、朝鮮・韓国の言語、文化、社会に関する専門的な知識を身につけ、日本と朝鮮・韓国間の相互理解を深める架け橋になることを希望する学生を求めています。

民族の聖山　白頭山（ペクトゥサン）（標高2,750m）　山頂の天池（チョンジ）（最深部384m）

受験生のみなさんに、朝鮮語専攻の教育課程、学生の海外留学と卒業後進路について、簡単ではありますが、案内いたします。

教育課程の基本的内容は、学年別にみると次のとおりです。

1年生と2年生は、朝鮮（南北朝鮮）の言語の習得が中心です。朝鮮語の音声組織、文法構造、語彙の習得が朝鮮語実習としておこなわれます。これとともに、朝鮮の言語文化と、近現代の歴史・社会のそれぞれについて、講義があります。3年生と4年生は、朝鮮語の語学力そのもののさらなる向上のために朝鮮語演習があります。これと同時に、朝鮮語を基底とした言語・文化・文学についての講義が進められます。3・4年生ではさらに言語・文化・文学の演習があります。これらの演習では、学生自身が言語・文化・文学の中からタイトルとテーマを設定し、学習、研究を進めます。4年生は、卒業するためには、卒業論文を作成しなければなりません。

朝鮮語専攻の学生は、以上のような教育課程を履修しながら、3、4年生になると海外留学する人が少なくありません。留学先はさまざまですが、大韓民国が中心です。留学先大学での修得単位が、本学での修得単位として認定されることが可能な場合があります。

学生の卒業後の進路は、朝鮮語専攻の前身である大阪外国語大学朝鮮語学科以来、多くの卒業生が商社、販売流通、金融、マスコミ、国際交流、公務員（一般、教職、外務など）その他各界で活躍しています。この就職先の傾向はここ数年も基本的に変わっていないようです。卒業生の中には、大学などで研究に携わっている人もいます。

以上が、朝鮮語専攻の教育課程、学生の海外留学と卒業後進路の概略です。

受験生のみなさん、朝鮮語専攻に入学されることを期待しております。

学生の声　2年　玉木 杏都里

皆さんは、最近どのような場面で「韓国」や「朝鮮半島」について見聞きしましたか？政治や歴史、芸能や文化など、様々な分野において韓国朝鮮に触れる場面が近年とても多いと思います。その中で朝鮮語は私たちの身の回りで、以前よりぐっと近い存在になりつつあります。ですがもともと、日本語と朝鮮語はかなりお互いに近い存在です。ドラマのセリフやニュースのワンフレーズ、歌詞の一節を聞いてみても、日本語を話す私たちにはなんだか馴染みのある音が聞こえてくることでしょう。朝鮮語を勉強していると、同じアジアで海を隔てた国の言葉がこうも似ていて、同時にこうも違うのかと様々な不思議な発見に出会います。朝鮮語に興味を持ち、勉強するということは、実は私たちの住む日本という国についても同時に再発見できるということでもあるのです。同じことが言語以外にも言えることでしょう。大阪大学で朝鮮語を専攻するということは、朝鮮語を通して歴史や文化、芸術などをより近くで知ることが出来るということです。ここでの学びで得られるものはただ単に「朝鮮語の知識」が全てでは決してありません。素敵な先生方、同じ分野に興味を持って集まった仲間たちとの授業や学生生活は本当に楽しいものです。毎日新しい発見にあふれた素敵なこの専攻で皆さんにお会いできるのを心から楽しみにしています！

留学体験記　4年　閑田 優花

私は韓国のソウル大学に10か月間留学をしました。きっかけは、大阪大学での授業を通じて日韓で一つの歴史に対する捉え方が異なると感じたことです。現地の文化や習慣を体感するとともに韓国側の歴史認識を学びたいと考え、韓国への留学を決意しました。

大学では国史学科に所属し、韓国の歴史を専攻しました。難解な歴史用語や歴史上の人物の名前が飛び交う授業はとても難しく、苦労もしましたが予習復習を欠かさず行い、理解できなかった部分は必ず質問するなど、努力を重ねて乗り越えました。現地の学生は学習意欲が旺盛で、授業で行われるディスカッションでは自分の意見をしっかりと発表していたり、図書館やカフェは勉強する学生で常にいっぱいだったりと、多くの刺激を受けました。

私が韓国での留学中に最も印象に残ったのは「ウリ文化」です。韓国では「ウリ（私たち）」という言葉がよく使われ、仲間を家族のように大切にする文化があります。私の友人たちも困ったことがあればすぐに助けてくれ、様々な場所に連れて行ってくれました。このように実際に言語や文化に直接触れることで日本にいるだけでは知りえない韓国という国のあたたかさを学び、最後は帰国が嫌になるほど韓国が大好きになりました。

この留学を通じて語学力だけではなく、課題解決能力や主体性などが身に付き、人として大きく成長できたと自負しています。皆さんもぜひ留学に挑戦してみてください。

モンゴル語専攻

Сайн байна уу? (サィン バィノー)

モンゴル語専攻では、モンゴルの言語と文化に強い関心を持ち、モンゴル語を習得して、異文化としてのモンゴルの多様性を積極的に学びたいと希望する明確な目的をもった情熱ある学生を求めています。

さあ、走り出そう！

私たちの暮らす東アジアの北に位置するモンゴル国は、1990年代初頭の民主化以降、日本人にとって非常に身近なアジアの一国となりました。それまでの社会主義であった時代には考えられないほど、双方の人々の往来は自由で活発なものとなっています。毎年日本からは、多くの観光客やメディア関係者らがモンゴルを訪れ、報道や特集も日常的になっています。また、日本では国技とされる相撲界でのモンゴル人力士の活躍も目覚ましく、連日メディアを賑わせていますが、モンゴル語は、このような私たちにとって身近なアジアの隣人であるモンゴル国の公用語です。

本学モンゴル語専攻では、そのようなモンゴルについて、その言葉の学習を通じて、文化や歴史、自然、民俗、宗教、思想、社会、方言など、関連する様々な方面への理解を深めます。モンゴル語の語順は、日本語と同じくいわゆるSOV型です。名詞類は日本語の「てにをは」に当たる格変化を持ち、動詞の活用も基本的に規則変化します。英語などと違い、日本語の語順で考え話すことができる、非常に学びやすい言語の一つです。文字は2種類使われています。1つは13世紀にチンギス・ハーンが建てたモンゴル帝国以来800年あまりに渡って使われてきた縦書きのモンゴル文字と、1940年代に新たに導入されたロシア文字基盤のアルファベットですが、その両方を学びます。日本人スタッフとネイティブによる授業で、1-2年次には、生きたモンゴル語を基礎からしっかり身につけます。3-4年次には、学んだそのモンゴル語を生かして、卒業論文の作成等を目指し、各人の興味ある分野をより突き詰めて研究できるようなカリキュラムになっています。

本学での学生生活は、1年次には豊中キャンパスで、2年次以降は箕面キャンパスで勉強します。大学内では、各種クラブ活動やサークルに参加したり、在学中に休学して、モンゴルや中国、英語圏などへ留学し、語学力等の向上を目指す意欲的な学生もいます。

本学モンゴル語専攻は、旧大阪外国語大学モンゴル語科を引き継ぎ、大阪外国語学校以来九十余年の長きにわたる歴史を持っています。特に作家、故司馬遼太郎氏の出身としても知られてきましたが、卒業後の進路に関しては、そういった文筆活動のみならず、大学でのキャリアを生かし、外務省をはじめJICAや、新聞社などの海外特派員、企業の駐在員といった、国際舞台に活動の場を見出した人も多くいます。また、教育者となって全国各地で教鞭をとったり、進学して研究者になったりと様々ですが、就職状況も例年概して良好です。

皆さん、一緒にモンゴル語を学びましょう。

学生の声　4年　村岡 郁弥

受験生の皆さん、こんにちは！
大阪大学外国語学部モンゴル語専攻について紹介します。

1. モンゴル語専攻の概要

縦書きの「モンゴル文字」と横書きの「キリル文字」の2種類を扱います。1～2年生で基礎能力を養い、3～4年生で応用事項を学習します。モンゴルに関する知識がない状態でも、先生方が丁寧にご教授くださるので、全く問題ありません。20人程度の少人数クラスだからこそ、先生方の熱意や学生への愛情は、どの学部にも劣らず感じられます。他の大学では決して味わうことの出来ない貴重な経験ができ、非常に価値のある4年間になると思います。

2.　専攻語や学部の域に囚われない学び

外国語学部では、専攻語を中心に4年間しっかり鍛え上げられます。しかし、それだけではなく、他の言語の授業も履修することが出来ます。それに加えて、他学部の講義を受講することもでき、非常に幅広い学習をすることが出来ます。このように、外国語学部は多くの受験生が持つイメージよりも、かなり自由な環境で学ぶことが出来る学部であると言えます。

3. 最後に

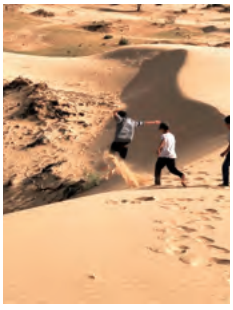
モンゴルには「思って行けば実現する。ゆっくり行けば到着する。」という諺があります。「目標を持ち続ければ、何事も必ず成し遂げることができる」という意味です。受験生の皆さんは、将来に対して多くの不安を抱えていると思いますが、どんな状況でも常に自分の理想を見失わず、目標を達成できるよう日々の学習に取り組んで下さい。

留学体験記　4年　松下 大輝

もともと旅行好きだった私は、大学入学後の2年間で20カ国以上を放浪したのち、3年次には休学して香港、そしてモンゴルにて現地学校に通いながら暮らしていました。

首都ウランバートルは活気ある都市で、建築はロシア様式、車は日本車、寺院はチベット仏教、民族はモンゴル人…多文化が交錯した雰囲気の中で、新鮮な感じとどこか懐かしい感じが入り混じった不思議な魅力をもつ街です。また田舎の方に行けば、草原だけでなく壮大な砂漠や荒原地帯、さらには湖や森林も広がっています。一口にアジアといっても北方にはこんな世界があったのかと皆さんも驚くかもしれません。

さて、私の今までの放浪旅も含め、特にモンゴル滞在中に痛感したのは「人との繋がり」の大切さです。現地ではお腹を下したり、白タクにボられたりなど厄介なトラブルはつきものでした。そうした中で、まるで家族のような仲の友人たちから見知らぬ通行人に至るまで、いつも誰かに支えられていました。中でも外国語学部で学ぶ現地の言葉は、そうした人との距離を一気に縮めてくれる最大のツールです。言葉を通じて人々と心が通じ合っていき、さらに何気ない人々の日常を感じ取ることができたのも私にとって大きな喜びでした。今後もモンゴルをはじめとしてより深く、そして広く自身の知る世界を広げていきたいと考えています。皆さんも言葉を学び、人に出会い、世界で面白い発見をしてみてください。



インドネシア語専攻

Selamat siang （スラマット シアン）

インドネシア語専攻では、多彩な数百の民族から構成される東南アジア最大の国家であり、日本とも深い関係を持つインドネシアについて、インドネシア語の習得を基盤としながら、言語・文化・社会・宗教・歴史などの様々な面から積極的に学び、理解を深め、その成果を生かして、社会に貢献していきたいと希望する学生を求めています。

アチェの中央モスク

インドネシアは約2億5千万人（世界第4位）の人口をもつ、東南アジアの群島国家です。1945年に独立を宣言しました。

インドネシア語は、マレー語を母体として独自の発展をとげた、インドネシアの国語です。ローマ字で表記され、文法も難しくないため、今では全国に普及しています。一方、インドネシアには数百の地方語があり、日常生活においてはインドネシア語と共にそれぞれの地方語が使われています。

広大な国土と多様な民族集団をもつインドネシアに関して、私たちは何を学ぶことができるでしょうか。

歴史をひもとけば、ヒンドゥー・イスラム諸王朝の時代、オランダ植民地時代、日本占領時代、そして独立後の激動の歴史が私たちを惹きつけます。1998年の民主化を経て、インドネシアは新しい時代を迎えています。

各地に目を向ければ、多様な文化と社会があります。スマトラ島には母系制で知られるミナンカバウ人、カリマンタン島には「森の民」といわれるダヤク人、スラウェシ島にはかつて海洋王国を築いたマカッサル人、ニューギニア島にはパプアの人びとがいます。また、ジャワ、バリをはじめ、各地の絢爛たる芸術・文学は多くの人々を魅了し続けています。さらに、現代の芸術、文学、ポピュラー・カルチャーは同時代を写す鏡として興味深いものです。

今日、インドネシア社会は、グローバリゼーションの波の中で、変化をとげつつあります。経済が急速に発展する一方で広まった格差の是正、開発と環境のバランス、多宗教・多民族共存などが課題としてあります。

何を学ぶにせよ、インドネシア語は基礎となります。しっかりと言葉を学び、本当のインドネシアに触れる旅に出かけましょう。広く、大きく、多様なインドネシアは、私たちに多くの生きる手がかりを与えてくれるでしょう。

首都ジャカルタ

バリの儀礼

学生の声　3年　中村 日南

インドネシアの国旗すら知らなかった私が、直感でインドネシア語専攻を受験し、ここまでインドネシアの虜になるとは思ってもいませんでした。私が感じるインドネシアと、インドネシア語専攻の魅力の一部を皆さんにお伝えします！

インドネシア語は、アルファベット文字を使用し、時制による動詞の変化がない等文法は多言語と比べ理解しやすいため、言葉が通じる楽しさを早い段階で感じられます。また、多様性に富む国インドネシアについて学ぶことは、新しい発見の連続であり、飽きることがありません。インドネシアの一番の魅力は人々の温かさです。1年次に参加したインドネシア語学研修では、インドネシア語を介してたくさんのインドネシア人の温かさを感じ、多くの素敵な出会いがありました。明るく優しいインドネシアの友人との交流は今も続いています。インドネシア語を勉強しているためなのか、インドネシア語専攻の仲間はインドネシア人同様、穏やかで温かい人が多いです（^^）そんなかけがえのない仲間たちと作り上げた2年生の語劇はいい思い出です。

コロナ禍で現地を訪れての交流が難しくなった今も、優しく熱心な先生方のおかげで、本場のインドネシア語に触れる機会も多く、充実した学生生活が送れています。インドネシア語専攻を選んで、本当に良かったです。皆さんもインドネシア語を学び、一緒にインドネシアに魅了されませんか？ Mari kita belajar Bahasa Indonesia!

留学体験記　4年　山村 侑加

皆さんはインドネシアと聞いて、どのような国を想像しますか？私が高校生のときは、インドネシアというと発展途上国のイメージが強く、電気・水道・ガスなどのインフラもあまり整っていない国を想像していました。インドネシアにはそのような地域も多いですが、私が留学したジャワ島のバンドンという都市について言うと、その想像は間違っていました。

バンドンは首都ジャカルタから車で約3時間の距離に位置する都市です。ショッピングの街として有名で、モールや服屋が多く、買い物には困りませんでした。ジャワ島は人口が多いため、インフラも整っていて、断水や停電もなく普通に暮らすことができました。

ですが、やはり日本と同じように生活するには難しい部分もありました。私が直面した最も大きな問題は、食の問題です。現地の食事が身体に合わず、お腹を壊すことが多々ありました。体調を崩すと本当に辛く、日本に帰りたいと思うこともありました。

そのような状況で支えてくれたのは、インドネシア人の友達と寮母さんでした。友達は寮までお見舞いに来てくれて、寮母さんはお腹に優しい料理を作って持ってきてくれました。インドネシア人はフレンドリーで親切な人が多く、そこがインドネシアの最も好きなところです。

留学を通して、インドネシアの好きなところも、日本の好きなところも、それぞれ明確になりました。皆さんもぜひインドネシア語を学んで現地に飛び込んでみてください。

フィリピン語専攻

Kumain ka na ba? （もう食べましたか）（クマイン カ ナ バ）

フィリピン語専攻では、フィリピンの人・ことば・文化に関する研究テーマを多様な学問的視点から考え、それを自らのことばで表現し、私たちが暮らす市民社会に向けて積極的に発信したいと思っている人、さらに、研究テーマを深めたり、社会に貢献したりするために、フィリピン語の言語能力を高める努力を惜しまない学生を求めています。

オフィス街の聖母マリア像

フィリピン・マニラ首都圏のオフィス街の一角にある大きな教会と巨大な聖母マリア像。300 年ものスペイン支配、その後数十年アメリカの統治により、欧米のキリスト教と自由主義を支えにした、グローバルな性格の強いフィリピンのシンボル、なのでしょうか。だからいま年率 5 %を超える順調な経済成長を持続させ、世界中に優秀な労働力を送り出し、また新たな英語留学先として人気を集めている?

フィリピンの歴史経験はもっと複雑です。多文化の社会なのに、外国の支配によって外来語である英語で無理にひとつにされ、一握りのエリート層が特権を握る社会とされ、様々の社会対立を経験してきました。欧米文化へのなじみはグローバル化の進む中で有利ではあり、特に多くの人々が海外に出稼ぎに行きましたが、結局海外で頼りになるのは同国人であり、そこで心を通い合わせられる言葉は、英語よりも、タガログ語を元に国語として教えられるようになったフィリピン語でした。グローバル化の中でフィリピンは苦しみ、その中で英語に熟達すると共に、自分たちの言葉であるフィリピン語を熟成普及させていったのです。

30 年ほど前、この教会が現在立っている地域に多くの人々が集い、非暴力による独裁政権の交代を求めました。教会の呼びかけとビジネス界の後援もありましたが、政権に立ち向かう勇気を奮った普通の人たちが、フィリピン語で励まし合って祖国の変革のために立ち上がったのが、この教会とアジア人の風貌を持った聖母像が記念しているこの場所です。

グローバル化の中でこそ、自分たちの言葉を確立しつつあるフィリピン。その国語の魅力をぜひ一緒に学んでみませんか。

学生の声　3年　細川 香澄

高校生の皆さん、Magandang hapon ！こんにちは！フィリピン語専攻３年生の細川香澄です。今回は外国語学部について、そしてフィリピン語専攻の魅力についてご紹介します。

まず、外国語学部に入ると、専攻語の学習がメインで行われます。加えて、英語や兼修外国語と呼ばれる異なる言語の学習、専攻地域に関する知識を身につけていきます。言語や地域に興味のある人に特におすすめの学部です。

ここからフィリピン語専攻について説明します。フィリピン語専攻では４人の日本人の先生と１人のフィリピン人の先生が私たちの学習をサポートしてくださいます。それぞれの先生が言語や地域、宗教など異なる研究テーマをお持ちなので、多方面からフィリピンについて学べます。フィリピン語はローマ字ですので最初は入りやすい言語だと思います。特に動詞の活用の種類を理解することがフィリピン語攻略につながります。2 年生いっぱいまでの必修を取り切れば、後は自分の興味関心のある分野について深く探求していくことができます。また、行事について、私の代では「夏まつり」というイベントでは屋台を出店し、チョコバナナ 400 本を売り切りました！「語劇祭」では長靴をはいた猫を題材に、写真にもありますが、フィリピン風の衣装を着てフィリピン語で劇をしました。

このようにかなり充実した学生生活を送れること間違いなしなのでぜひフィリピン語に興味のある方は来てくださいね★

留学体験記　4年　西尾 絵里

私は約７カ月間、フィリピンに留学しました。高校生の頃からフィリピンの貧困について興味があったため、大学では開発学を専攻し、また、NGO 団体でのインターンも行いました。大学での授業で一番印象に残ったのは、ある村を訪問したフィールドワークです。舗装されていない道路を車で１時間ほど走り、小さなボートに乗ってダムを渡り、森の中を進み、さらに橋のかかっていない川を太ももくらいまで浸かりながら進んだ先にある小さな村。病院などの設備がなく、インターネットもない、日本に住む私たちとは全く違う環境で暮らす人々たちとの交流は、日本では体験出来ないことで、とても貴重な体験になりました。また、NGO 団体でのインターンでは、実際に貧困地域に出向き、そこで暮らす人たちと直接会って実状を聞くことができ、さらに貧困問題への興味が増しました。

と、ここまでは真面目な話をしましたが、留学中は勉強だけでなく、遊びにも沢山出かけました。綺麗なビーチや遊園地へ遊びに出かけたり、友達とパーティーをしたり、とても楽しく優雅に過ごすことができました！

“フィリピン＝治安が悪い・怖い”と思っている方も多いと思いますが、実際はフィリピンの方はフレンドリーで親切で、とても住みやすい国です。日本から近く、人々も優しく、物価も安いフィリピンは、一歩踏み出すには最適な国だと思います！

タイ語専攻

สวัสดี（サワッディー）

タイ語専攻では、タイ語による実践的コミュニケーションの能力を養い、かつそれを基礎にタイの社会的文化的ダイナミズムに対する深い洞察力を身につけたいと考える学生を求めています。

タイといえば稲作・象・ムエタイ・仏教寺院というイメージを持つ人が多いと思いますが、現在のタイ国は、農林漁業就労者の人口が全就労人口の50％を割り、工業化とサービス産業を中心とした経済成長を遂げている「中進国」です。このようなタイの経済発展・工業化にもっとも深く関わっている国の一つが日本です。たとえば、タイの自動車産業は東南アジアの中心的役割を担っていますが、日本の大手自動車・自動車部品メーカーがそれを支えています。

タイは、豊かな自然環境、開放的で自由な雰囲気、安定した社会体制、物価の安さなど、外国人にとっても大変居心地の良い国であり、タイを訪れる日本人観光客は年間約180万人（2019年）、長期滞在をする日本人の数は約8万人（2020年）にのぼります。また、訪日タイ人観光客数が近年急増しており、2019年には130万人を超えるタイ人が日本を訪れました。日本国内には留学生を含むタイ人長期滞在者が約5万人（2019年）います。このように、日本とタイは経済的な面に加え、人的交流の上でも大変密接な関係を築いています。

70年以上の歴史を持つタイ語専攻の卒業生は社会の様々な分野で活躍しており、日タイ間の架け橋となる人材も多数輩出しています。タイ国内に在住する卒業生も多く、バンコクの同窓会の活動は非常に活発です。

タイ語専攻では、タイ語の運用能力を養いながら、タイについての総合的な知識を学ぶためのカリキュラムを組んでいます。1・2年次にタイ語の基礎を学び、その上で3・4年次にはタイの言語、社会・文化、政治・経済、文学、歴史について専門的に学べるようになっています。

また、交換留学の協定を結んでいる大学が多いので、3・4年次にタイの大学に留学する学生も多数います。外国語学部をはじめ、大阪大学に留学しているタイ人留学生との交流も盛んで、授業だけではなく、キャンパスライフの中でタイの人と接する機会が多いのも特徴です。

学生の声　3年　井熊 悠人

皆さんがタイ語専攻に入ったら、どんなことを学びたいと思いますか？タイ語を究めたい人はもちろん、宗教や各地域の文化、さらにはタイの政治経済・歴史まで、興味関心に応じて幅広い分野の講義を受けることができます。実際に周りの友人も様々な目的を持ってこの専攻に入っていて、入学後タイ語はゼロからスタートして少人数授業でスキルを磨きながら各々のテーマを持って学んでいます。

経済的な結びつきが強く、日本からの観光客も多いことで知られるタイですが、実際にタイ語をしっかり学んで正しく使えている人はそう多くないように思います。英語に加えて新たにタイ語という能力を手に入れて、奥深いタイの魅力に迫れるのはとても面白いと思いませんか？私はタイの社会経済分野に関心があるのですが、タイ語を駆使しながら自分の目で日々変化するタイ社会の動きを追えるのは、この上ない喜びだと感じています。文化や歴史について学ぶときにも、やはり現地語の運用能力は大きな助けになります。

また、昨今のコロナ禍においても、来日しているタイ人留学生のチューター活動等を通して文化交流ができています。タイには友人や家族との時間をとても大切にする慣習があり、普段彼らと接しているなかでも心の温かさを感じて嬉しい気持ちになります。人が温かくて、行くと心が安らぐ国。そんなタイについて、一緒に勉強してみませんか？

留学体験記　4年　高原 政志

สวัสดีครับ（サワッディークラップ：挨拶の言葉）

私は、2019年8月から2020年3月まで、タイの首都バンコクの中心に位置するチュラーロンコーン大学の文学部に留学をしました。

大学の授業は、基本的に個人の関心に応じて履修することができます。タイ人学生向けの授業をとることもできるので、言語能力を伸ばすにはまたとない環境です。科目によっては、授業の一環としてタイ各地の寺院や仏塔、資料館を巡るフィールドワークに参加することもできます。私は、考古資料学やタイ文明などの授業を履修し、1泊2日のフィールドワークに2回（コロナが無ければ3回の予定でしたが…）、日帰りのフィールドワークに3回も参加し、教室外でも貴重な体験をしました。

また、タイの大学にも部活やサークル活動があり、学内イベントも数多く開催されています。私は文学部のサッカー部に入部して多くの友人に恵まれ、たった8ヶ月間の留学だったとは信じられないほどの思い出を作ることができました。

タイ語というと、タイでしか使われていない「マイナー言語」と認識されることが多いですが、タイをはじめとする東南アジアの国々は、グローバル経済における成長市場として、まだまだ大きな可能性を有しています。学問の枠組みに縛られずに自分の関心に応じて勉強できる外国語学部で、自分の好きなように学んで欲しいと思います。

ขอบคุณครับ（コープクンクラップ：感謝を意味する言葉）

大学内でも開催されるロイクラトン祭りに参加した際の写真。
（＊一番左の男子学生が私です。）

ベトナム語専攻

Xin chào các bạn! (シーン チャーウ カーック バーン)

ベトナム語専攻では、ベトナムに強い関心を持ち、ベトナムの言語と文化の学習に意欲的な人、そして、学んだことを活かして、国際的な仕事に就きたいと希望する学生を求めています。

ベトナム社会主義共和国は東南アジア大陸部の中で9460万人という多数の人口を誇り、急速な経済成長を遂げる文字通り「元気」な国の代表です。そして我がベトナム語専攻は、大阪外国語大学時代の古き良き伝統を維持しつつ、新しい時代に向かって進化を遂げ続ける、本国に負けない「元気」な専攻の一つです。

古き良き伝統とは、まず「大家族ベトナム　Dai gia dinh Viet Nam」を正に体現する専攻内の結束の強さです。これはベトナム戦争を勝ち抜いたベトナム民族の結束とその力強さを誰もが学ぼうとする気持ちの現れともとれます。ベトナム人留学生と日本人学生とが肩を寄せ合って一緒に勉学する姿もベトナム語専攻の特徴の一つです。初級・中級を終えた3・4年生の授業では、ベトナム人と日本人が一緒に参加する授業がいくつかあります。そこでは、互いにベトナム語で議論する光景がしばしば見られます。日本にいながら常にベトナムを感じつつ、ベトナムの良さを学ぼうとする学生で溢れています。また、ベトナムの誇る「孝客 hieu khach」(客をもてなす)文化もちゃんとここにはあります。分け隔てなく客人をもてなす上級生達が、皆さん新入生を心から手厚く歓迎してくれることでしょう。

ところで、ベトナムと日本の関係は意外と古く「天の原ふりさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも」の歌でお馴染みの阿倍仲麻呂の時代にさかのぼります。中国で科挙の試験に合格し官僚となった仲麻呂は、当時安南都護府と呼ばれた地に趣きます。そこは取りも直さず今のベトナムの首都ハノイの辺りだと言われています。今のベトナムに目を向けても、箸や爪楊枝を使い、米を主食とする食文化、かつては漢字を使った歴史、誰もが認める「勤勉さ」に加えて、日本語の敬語にも通ずる相手を気遣う言葉使い、昔どこかで見かけた様な田園風景など、我々日本人が自分のルーツを探ろうとする時、一度はそこに立ち止まりたくなることばかりです。「水を飲んで源を思うUong nuoc nho nguon.」日本人として知るべきことの多くを教えてくれる大切な国です。

「家に入っては俗に随え Nhap gia tuy tuc」ベトナムに興味のある人はもちろん、選択に迷っている諸君も、まずはここに身を置いて、その空気を思う存分吸ってみて下さい。必ずや有意義な学生生活が待っていることを約束します。

最後に言い忘れましたが、ベトナム語専攻では女性陣の声が大きく逞しいことも彼国と同じです。「一に奥さん、二に神さん Nhat vo, Nhi troi」男性諸君、負けずに頑張ってください。

学生の声　3年　植野 雅登

最近、街角でもベトナム料理屋が多く目につくようになり、メディアでもベトナムについてよく取り上げられ、皆さんにとってもベトナムが馴染み深くなりつつあると思います。しかし、よく見聞きするのに、あまりよく知らないという方も多いと思います。

そんな、近いのにあまりよく知られていないベトナムについて専門的に学べるベトナム語専攻について紹介します。

ベトナム語専攻の大きな特徴は、「大家族ベトナム」と卒業論文です。

「大家族ベトナム」って何？？と思われるでしょう。ベトナム語専攻はとても縦のつながりの強い専攻です。入学してすぐの1年生歓迎会から始まり、1年生の夏休みの3週間ベトナム研修、ベトナム語劇など専攻語でのイベントに溢れています。私が最も「大家族ベトナム」を感じたのは、3週間のベトナム研修で私たちを教えてくださった先生が、留学生として大学院に来られ、たくさん交流できていることです。

また、二つ目の卒業論文は、ベトナム語で書くということです。外国語学部の中でもかなり珍しいようで、それだけ高いベトナム語能力を身に付けることができます。留学希望者も多く、先生方、先輩方からとても熱心にサポートしていただけます。

ベトナム語専攻は、知的好奇心をくすぐられることの連続です。皆さんもぜひベトナム語専攻に入って、今話題のベトナムを好奇心のままに探ってみましょう！

留学体験記　3年　内田 和

Xin chào các bạn!!(皆さんこんにちは!!)

私は1年生の夏休み中、専攻の同級生たちと一緒に、ハノイ人文社会科学大学に研修に行きました。3週間という短い間ではありましたが、ベトナムについて学び始めて間もなかった私たちにとって非常に有意義な経験でした。

研修中は、主として平日の午前中に大学でベトナム語の授業を受けていました。6つの声調を持つベトナム語の発音や聞き取りに苦戦しながらも、講師の先生方が親身になって教えてくださったおかげで、多くの学びを得ることができたと思います。

授業が終わると、午後は自由行動の時間。それぞれ思い思いの場所で観光や食事、買い物などを楽しみます。そんな授業外の時間にあっても、乗ったタクシーで運転手のお兄さんと喋ってみたり、市場やお店で値切りに挑戦してみたり…。行く先々で習いたてのベトナム語を精一杯駆使しながら、刺激に満ちた時間を満喫しました。

また、研修旅行最後の3日間はベトナム最大の都市であるホーチミンに滞在しましたが、ここは南部に位置するベトナム経済の中心地で、北部にあって政治・文化の中心地とされる首都ハノイとはまた違った趣があります。短期間ながら、ベトナムの多様性を垣間見ることができた貴重な機会でした。

そんなこんなで、研修も終わりを迎えようとする頃には、同級生一同、すっかりベトナムの虜となっていました。そんな魅力溢れるベトナムをあなたも体感してみませんか？

ビルマ語専攻

ထမင်းစားပြီးပြီလား။（食事をすませましたか）（タミン サー ピービーラー）

ビルマ語専攻では、ビルマ語の習得を基本にミャンマーの言語や文化、歴史、社会などの探究をとおして、他者を深く理解し共に生きていく意志を育みたいと希望する学生を求めています。

あるお寺の境内で出会った子どもたち（モン州モーラミャイン市、2003年2月）

「お」もしろい文字ですね」
「目の検査のようですね」

検眼表の円い図形や知恵の環を思い起こさせるユーモラスなビルマ文字で書かれたビルマ語は、ミャンマー連邦（1989年対外的な英語呼称BurmaをMyanmarに変更）の公用語であり、5,141万（2014年）国民の共通語（母語人口はその4分の3強）です。

ビルマ語の最古の文献は通称ミャゼディ碑文（1112年）で、四面体の石柱にバガン朝のチャンシッター王の遺徳を讃えた顕彰碑がモン語・パーリ語・ピュー語・ビルマ語の4つの言語で刻されています。今では死語となったピュー語が含まれていることから、この碑文は「ビルマのロゼッタ石」と呼ばれたことがあります。

ビルマ語の話し手の社会は、インド文明とシナ文明の影響を受けた点で、また、稲作文化を基調とする点で、東南アジアのほかの地域との共通性をもっています。宗教的には、南伝上座部仏教を信仰する人たちの社会と、社会規範や価値観を共有しています。さらには、少数民族との接触による文化の相互作用も、東南アジア大陸部に共通にみられる現象です。こういった関心は、遠く北方の雲南・貴州の地の人々の文化にも私たちをいざな誘ってくれるでしょう。

ビルマ語を専攻言語として選ぶ人たちは、当然のことながら、まず、ビルマ語の運用能力を身につけることが求められます。そして、その背後にある基層文化を言語・文化・社会の各面にわたって、総合的に学ぶことになります。また、関連する言語として、チベット語のほか、カレン語など少数民族の言語も学ぶことができます。

（注:「ビルマ」という地名は、幕末の地理書で、箕作省吾の『坤輿図識』（1845年）にみえる「毘爾滿」を嚆矢とするようである。一平田由美氏の教示による）

ミャゼディ碑文（バガン博物館蔵のA碑文）

学生の声　3年　太田 莉々子

မင်္ဂလာပါ။（ミンガラーバー　こんにちは！）

私たちビルマ語専攻は、東南アジアに位置するミャンマーの公用語、ビルマ語を学んでいます！私は、丸っこくてかわいいビルマ文字に惹かれてビルマ語専攻を選んだのですが、そんな単純な興味から始まった私の大学生活は、ビルマ語のおかげでとても充実しています。

ただ言語を学ぶだけでなく、ミャンマーの歴史や文化など、様々な側面からミャンマーに触れています。中でも、外国語学部の行事の1つ、「語劇祭」について紹介します。

年に1回、各専攻が、学んでいる言語を用いてその国の文化や歴史に基づいた劇をおこないます。昨年は、ミャンマーの仏教と農民にまつわる劇を行いました。例年、ストーリーや衣装、台詞までを2年生を中心に作り上げます。昨年は空きコマや昼休みの時間を使って練習し、先生方の助言をもらいながら完成させました。コロナウイルスのため会場での上演ができず、動画配信という形になってしまいましたが、練習期間を通してミャンマーに関する知識、ビルマ語の発音、仲間との絆など多くのものを得ることができました。

劇以外にも、現地の大学生とオンラインでの授業交流、年に1度ミャンマーの提携校から派遣される大学生との交流、ミャンマー人教授による手作りミャンマー料理などを体験できます。大阪大学外国語学部は母国でない1つの国にどっぷり浸り、自分の視野を広げることができる素敵な学部です。

留学体験記　4年　冨島 有稀

私はミャンマーで語学留学とインターンシップを経験し、他の学生よりも少し長く滞在していました。

滞在中は本当に色々なことがありました。楽しいことだけでなく、個人的には大変なこともたくさんあったと思っています。自身のビルマ語力がなかなか上がらず、かなり悩んだ時期もありました。ですが、そんな私の拙いビルマ語をミャンマー人の友人は真剣に聞いて、会話をしてくれました。このようなミャンマーの人の優しさに何度も救われたと思っています。ローカルな料理を食べたり旅行したり色々な経験をしましたが、やっぱり現地の人々との交流が一番心に残っていると感じます。私を姉のように慕ってくれた友達とは今でも連絡をとっています。このような現地での人との交流や文化体験は私の人生の大きな宝物になっています。

話は変わりますが、ビルマ語なんて何の役に立つの？と今でもよく聞かれます。私は言語自体が役に立つというより、言語を習得する過程で得た経験や知識、考え方の方が重要になると考えています。役に立つかどうかを考えるより、言語を学び習得することで見える世界を是非皆さんにも体感してほしいです。現地滞在中は楽しいことばかりでなく辛いこともたくさんありましたが、それらを含めた経験がきっと今後の人生を生き抜く糧になるのだろうと思っています。言語学習はとても楽しいです。皆さんといつかビルマ語談議ができることを楽しみにしてます。

ヒンディー語専攻

नमस्कार （ナマスカール）

ヒンディー語専攻では、ヒンディー語習得への強い意欲を持ち、ヒンディー語を通じてヒンディー語圏の言語、文学、文化、社会、歴史などを深く研究したいと希望する学生を求めています。

インドのアーグラー市にあるタージ・マハル

インドの人口は13億人を超えており、近い将来に中国を抜いて世界一になると言われています。これほどのすごいエネルギーをもったこの国について皆さんはどれだけのことを知っているでしょうか。仏陀、ガンディー、カースト制度、ヨーガ、カレー、貧困、核保有国というイメージが定着しているのではないでしょうか。それらは、もちろん一面の事実ですが、現実のインドは、立派に民主主義が働いており、めざましい高度成長を遂げつつあり、とくにIT産業の発展はめざましいものがあります。アジアの市場を見るとき、「中国の次はインドだ」といわれるのも無理はありません。伝統的にインドと日本は、仏教という精神文化を通じて交流がありましたが、これからは文化・社会・政治・経済のあらゆる分野での交流が重要となるでしょう。

私達ヒンディー語専攻では、トータルなインド文化理解の前提として、もっとも重要な公用語であるヒンディー語の習得を非常に重視しています。最初の1年間は、徹底的に語学の訓練にあてられます。これを武器として、他大学には真似のできないインド研究を目指しているのです。ヒンディー語をマスターすれば、インドの知識の無尽の宝庫が諸君の前に開かれます。ヒンディー語は語順も日本語とよく似ており、文法も簡単で整然としています。発音は少し難しいものもありますが、一語一語はっきり発音してくれるので非常に聞き取りやすい言葉です。世界で一番多く映画が制作されるのはインドで、その中でもヒンディー語映画は人気があり、世界中に輸出されています。日本でも近頃、インド映画を見る機会が増えてきました。字幕なしでこの言葉が理解できればどんなに楽しいことでしょう。皆さんの憧れるカッコいいスターに会ってヒンディー語で話すというチャンスに恵まれるかもしれません。

厳しい授業でもヒンディー語学習の楽しさは十分満喫してもらえると信じています。優秀な諸君、好奇心旺盛な諸君、ヒンディー語専攻に来たれ!

インドの20ルピー紙幣の裏上と左下の文字がヒンディー語。
右下が英語。左のボックス内にその他の15の言語で20ルピーと書かれている。

学生の声　3年　古居 宗一郎

私は英語教育に興味があり、留学時には現地でフィールド調査を行うつもりでした。それにはヒンディー語の能力が必須です。故に早くヒンディー語を習得したいという思いでヒンディー語が上達しそうな語劇祭やインド人が多く集うディーワーリー祭や世界ヒンディーの日の祝賀会などのイベントに積極的に参加しました。そこで多くのインド人と交流することが出来ました。コロナ禍で留学は軒並み中止になりましたが、コロナ禍だからこそ、離れていても、zoomを通じて交流できています。留学生の友達だけでなく、そのご家族や先生がzoomに入ってきて会話することもありました。また、現地の大学に通う私と同学年のインド人学生を数名紹介してもらい、最近はその学生との交流で留学ができなくても、ヒンディー語を使う機会（彼らは日本語を使う機会）を確保し、勉強や教育、ジョークなど様々なテーマで会話しています。ヒンディー語も日本語と同様に様々な言葉の表現の仕方があります。授業では学ぶことのない言い回しを教えてもらうこともあります。基本単語でも意味の膨らみがあり、その組み合わせでも、自分の気持ちを伝えられるのは魅力だと思います。他にも山ほど魅力はありますが、字数に限りがありますので、後は皆さんで探してください!

p.s. 同学年の彼らとはコロナ禍で知り合ったので、まだ画面上でしか会ったことがありません。学部生の間にお互いの国に行き、再会ではなく、初顔合わせをしたいです。

留学体験記　4年　広山 来実

नमस्कार!

私は世界で急成長するインドに興味を持ち、ヒンディー語を専攻しました。そしてインドのプネーへの短期留学と、デリー大学への約一年間の留学を行いました。

約一年間の留学中に私が住んでいたデリーでは、四六時中クラクションの音が響き、野良犬や牛、猿が歩き回っているという日本とは全く違う環境でした。留学当初は慣れない生活環境に加え、なぜか授業をしてくれない現地の先生、なかなか個人部屋を用意してくれない寮母さんに頭を抱えました。しかし、留学生仲間と一緒に交渉しに行ったり、うまくいかなかった日は諦めてスタバに行ったり（笑）、刺激の多い日々を過ごすことができました。

大学の国際寮では世界中の学生と交流することができます。クリスマスやお祭りには豪華な食事が用意され、みんながサリーやドレスを着てお祝いをします。

「インドって治安が悪そうだから、留学に行ってもしたいことができなさそう…。」こんな意見ももちろんあると思います。しかしきちんと現地でのルールを守って生活すれば十分実りある留学生活を送ることができます。私は休暇中に友人と列車や飛行機に乗って旅行をしたり、デリー大学の日本語学部で2クラス分の授業を担当したりしました。ただ漠然としたイメージを持つのではなく、学び、知り、そして自分で経験することができるのが外国語学部の魅力です。皆さんもぜひヒンディー語を学んで、インドに足を運んでみてください!

ウルドゥー語専攻

السلام علیکم （アッサラーム・アライクム）

ウルドゥー語専攻では、文学、思想の表現手段として、また、多言語社会をつなぐ共通語の一つとして南アジアで重要な役割を果たしてきたウルドゥー語をしっかりと学習したい人、ウルドゥー語を通じてウルドゥー語圏の文学、文化、社会などを深く研究したいと希望する学生を求めています。

パキスタンの新郎新婦

ウルドゥー（Urdū）語は、パキスタンの国語です。インドでも主要言語の一つに数えられています。文字はアラビア文字を用いますが、インド・ヨーロッパ語族に属します。

ウルドゥー語は、インド亜大陸を支配したイスラーム教徒たちの用いていたペルシア語の大きな影響を受けて形成された言語ですので、アラビア語やペルシア語の単語が非常に多く含まれています（ペルシア語はアラビア語の影響を受けましたので、ペルシア語には数多くのアラビア語の単語が含まれています）。ですから、ウルドゥー語を習得すると、日本人が中国語の文章の内容を推測できるように、アラビア語やペルシア語の文章の内容をある程度推測できるようになります。また、ウルドゥー語を勉強すると、ヒンディー語やパンジャーブ語など、他の南アジアの言語に関する知識も身につけることができます。

入学すると、1 年次から集中的に文法を学びます。会話と発音はパキスタン人の先生が担当します。2 年次には中学・高校レベルの教科書を読み、3・4 年次には関心に応じて、文学、文化、社会、経済などに関する専門的な授業を選択します。

南アジア研究には英語の文献が不可欠ですが、南アジアの人々の、英語の資料には現れてこない声を聞くことの大切さを学んで欲しいと思います。

パキスタンの小学 4 年生用のウルドゥー語教科書

学生の声　2年　藤澤 英理子

アッサラーム　アライクム！みなさん、こんにちは。私は知らない言語を学んでみたいという憧れからウルドゥー語を選びました。こんな理由で 4 年間続けられるのかなと最初は少し不安でしたが、それは杞憂でした。周りの友達もみんなゼロ地点からのスタートでした。

クラスは 15 人程度の少人数で、ほぼ毎日専攻語の授業があります。私が入学した頃はコロナ禍で対面授業ができなかったため、授業後に ZOOM で親睦を深めました。1 年生では、文字の書き方や文法などウルドゥー語の基礎を学びます。2 年生では文章の読解をします。教材はとんち話、パキスタンの歴史や文化について書かれている本なので取り組みやすいです。また、授業中に先生方からパキスタンでの実体験を聞くのはとても楽しいです。パキスタン人のマルグーブ先生はパキスタンの美味しいお菓子を配って下さることもあります。

ウルドゥー語について何も知らなかった私が、1 年半後にはウルドゥー語の文章を読めるようになり、南アジアに興味を感じるようになりました。授業でパキスタン人の先生が話すウルドゥー語を聞き取れた時は感動しました。授業外でも、先生に「お誕生日おめでとう」とウルドゥー語でメッセージを送ったら、ちゃんと通じて返信がきたのも嬉しかったです。

新しい言語を一から、いやゼロから学ぶのは大変ですが、知的好奇心をそそられます。どの言語にしようか迷っているなら、是非、未知の世界への扉を開けてみてください。

留学体験記　4年　深沢 友香

私は 2019 年 10 月から 2020 年 3 月の約半年間、同級生の男子生徒 2 人とパキスタンのラーホールにあるパンジャーブ大学オリエンタルカレッジに留学していました。

ラーホールはパキスタンで 2 番目に大きい歴史のある都市です。歩いているだけでも話しかけてくるラーホールの人々の人懐っこさとエネルギーに、最初はただ圧倒されました。

私が生活していた大学の女子寮は門限が 18 時だったので、多くの時間を寮で過ごしました。日本とは全く違う環境と制限のある生活に不安もありましたが、入寮した初日から寮の方々が私を受け入れてくれたのですぐに馴染むことができました。言葉や文化、宗教の壁を全く感じなかった訳ではありません。言葉が足りず友人と少し険悪な雰囲気になったこともありました。しかしそのような経験から、互いに違うということを理解し尊重し合うことの大切さを学びました。誰かの部屋に集まってチャーエを飲みながら、教科書やネットには載っていない本音を語り合った時間はかけがえのない財産です。また、彼女たちとの話を通じて、それまでどこか他人事のように感じていた社会問題などに対しても真剣に考えるようになりました。

留学前は不安も大きく、パキスタンへの留学は私にとって非常に大きな挑戦でしたが、この経験によって言語能力が向上したことはもちろん、人間的にも成長できました。これからも留学で得た学びを様々な場面で活かしていきたいです。

アラビア語専攻

أَهْلًا وَسَهْلًا（アハラン・ワ・サハラン）

アラビア語専攻では、アラビア語習得への強い意欲を持つと同時に、日本も含めた世界の言語・歴史・社会・文化に限りない関心を寄せ、その学究を通じて多様化する現代社会への洞察を深めたい学生を求めています。

カイロ下町風景

アラビア語は、3億人以上の話者を擁すると考えられる世界屈指の大言語であり、その重要性はグローバル化する現代世界においても増大しています。現在アラビア語が話されている地域は、ヨーロッパ・アフリカ・アジアの中間、つまり旧世界の中心に位置し、そこに20を超える国家が存在しています。古代から文明が栄えてきた地域、また石油や天然ガスなどの資源にめぐまれた地域が数多くあり、文化史的にも政治的にも大きな重要性を有しています。さらに言えば、アラビア語は20億人近くが信仰するイスラームの儀礼言語であるため、宗教的重要性という点でも無視することができません。

他方、中世に目を向ければ、大航海時代前夜の地球上で最も広く通じた言語はアラビア語であり、アラブ人大旅行家やイスラーム学者たちは、世界中でこの言語を使って叡智を集積していました。いみじくも、スペイン語、ペルシャ語、スワヒリ語、インドネシア語をはじめとする世界の諸言語に見られる膨大な量のアラビア語由来の単語が、この歴史を物語っています。

本専攻では、1-2年次に文語アラビア語をじっくりと学んだ上で、3-4年次には語学力を駆使しつつ自らのテーマを見つけ出し、最終的には卒業論文という形でまとめてゆきます。本専攻の教員は、古典期から現代までのアラブ文学や、地域ごとに大きく異なる口語アラビア語などを専門としつつ、広くアラブ地域の文化や近隣の諸言語について講じています。

アラビア語は生易しい言語ではありませんが、同時に難解なエニグマでもありません。あなたはこの広いアラビア語の世界と出会い、何を見つけ出すでしょうか。

カイロ大学正門

カイロ大学中庭

学生の声　4年　濱田 楓香

アッサラームアライクム！こんにちは。皆さんはアラビア語に対してどんなイメージを持っていますか？日本ではあまり馴染みのない言語ですし、文化も宗教も違う遠い存在に思えますよね。でも実は日本にもアラビア語起源の言葉が多くあります。アルカリ、アルコール、コーヒー、これらの単語は全てアラビア語が起源の言葉なんです。どうですか？少しは身近に感じましたか？

アラビア語専攻は一学年約25人が在籍し、1、2年生の間はさらに2クラスに分かれ文法をみっちり勉強します。世界で最も難しい言語の1つであるアラビア語ですが、先生方が厳しくも丁寧に指導してくださり文法の知識を身につけていきます。3、4年生ではニュースや小説などさらに高度なアラビア語に触れ、文化・宗教・政治などそれぞれ興味のある分野について深く勉強を進めていきます。また1、2年生の間にはエジプト・カイロにて1か月の短期語学研修に参加することができます。私も実際に参加してみて、語学の授業はもちろん、エジプトの文化・歴史・宗教に触れ刺激的な日々を過ごすことができました。教科書の世界だけではない、生きたアラビア語に早いうちから触れることで今後のモチベーションにも繋がりました。

アラビア語は世界の20か国以上の国で話されており、国連の公用語の一つでもあります。また20億人が信仰するイスラム教に欠かせない言語です。皆さんもぜひアラビア語を勉強し、世界への扉を開いてみませんか？

留学体験記　4年　松岡 秀哉

私は、パレスチナのナブルスにあるナジャーハ大学に3カ月、ヨルダンの首都アンマンにあるヨルダン大学に2カ月の私費留学をした。本来であれば、6カ月ヨルダンに滞在する予定であったが、新型コロナウイルスの影響でヨルダン国境が閉鎖されたため帰国を余儀なくされた。

現地の大学では、主にアラビア語の方言（話し言葉）を学んだ。そのため留学中は「何でも見てやろう」の精神で、積極的に様々な場所へ足を運び、できるだけ多くの人と話すように努めた。その結果、素敵な出会いに恵まれ、アラビア語の表現をたくさん知ることができた。時には私の発音や文法を笑われることもあったが、今となってはそれも良い思い出である。

留学中は圧倒的マイノリティの立場を否が応でも経験し、マイノリティゆえに苦労する場面も少なくない。しかしこの経験は私にとってデメリットではなく、間違いなくメリットである。異国の地で「よそ者の外国人」として生活する経験はなかなかできない。マジョリティの中にいると決して気付かないことにも気付くことができた。

留学を終えて何か大きな変化があったかは自分では分からない。ただわずか半年の留学であったが、これからの人生を生きていく上での、自分なりの価値観・人生哲学について思いを巡らすことができたように感じる。

最後に、留学費用を出してくれた家族、また現地でお世話になった全ての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

ペルシア語専攻

سلام（サラーム）

ペルシア語専攻では、ペルシア語の着実な運用能力を身につけ、言語を基盤にイランおよび西アジアの文化と社会を深く探究しようとする、知的好奇心にあふれた学生を求めています。

シェイフ・ロトフォッラーモスク（イスファハーン）

ペルシア語はインド・ヨーロッパ語族に属し、英語やドイツ語などとは親戚関係にある言語のひとつです。その言語資料の歴史はかなり古く、古代ペルシア語は紀元前６世紀以降アケメネス王朝の王たちが碑文で用いたのに始まります。

私たちが勉強するのはイランがイスラム化された７世紀半ば以降、９～10世紀にかけて文章語として確立された近世ペルシア語です。この言語は、イスラムの影響で、文字はアラビア文字を用い、大量のアラビア語の単語が借用語として入ってきています。

ペルシア語はもともとはイラン南西部の一方言でしたが、イラン文化の発達と拡大に伴い、中世にはイランだけでなく、東は北インド、アフガニスタン、西はトルコ、北は中央アジアにわたる広大な地域で公用語、学術語として用いられ、イスラム世界においてアラビア語に次ぐ重要な地位を占めました。その名残が現代のタジキスタンのタジク語やアフガニスタンの公用語の一つであるダリー語です。これらの言語は、名称こそ異なれ、実体はペルシア語です。

また、多くの優れた文学作品がペルシア語で書かれました。ゲーテは散文学の古典『カーブースの書』やハーフェズの抒情詩集を耽読し、その啓発を受けて『西東詩集』が生まれたと言われています。とくに詩文学に優れ、19世紀のフィッツジェラルドの英訳で世界中に名声を博したオマル・ハイヤームの『ルバイヤート（四行詩集）』、フェルドウスィーによる英雄叙事詩『王書』、イラン人がもっとも愛好するサアディーの『薔薇園』など世界文学史上に名を留める名作が数多くあります。

イラン文化は東西文化交渉史においても大きな活躍をしています。シルクロードを経てイラン文化が日本に渡来し、少なからざる影響を与えたことはもはや常識となっています。美術では、建築、庭園、陶器、絨毯にも名品が少なくありません。

こうした豊かな伝統に支えられたイラン文化をペルシア語の学習を通して学んでいきます。

学生の声　3年　松家 亜蘭

سلام（サラーム）こんにちは！３年生の松家亜蘭です。

突然ですが、ペルシア語はどこで話されている言語かご存知ですか？

正解はイランです！イランと聞いても馴染みのない国かもしれませんが、ペルシャ絨毯やペルシャ猫を思い浮かべるとなんだか親近感が湧いてきませんか？

段々と興味が湧いてきた人もそうでない人も、ぜひこのページでペルシア語専攻の魅力を感じてくれたらと思います！

ペルシア語専攻の魅力は、なんと言っても「縦のつながりが強い」ことです。例年春には全学年そして先生方と一緒に遠足に行ったり、夏祭り、秋の語劇祭など行事が盛り沢山です。

僕は毎年語劇祭に携わっています。セリフから口語表現を学べたり、テヘラン大学の学生たちと発音練習することができたりと、様々な体験をすることができました。しかし何よりも、ペルシア語専攻の仲間と一緒に台本を書いたり、楽しみながら劇の練習を行うことで、学年の枠を超えた親交が深まり、僕にとって本当に貴重な経験となりました。

最後になりますが、入学するきっかけは何でもいいと思います。僕自身も中東へのほんの少しの興味からだったのですが、今では歴史や文化も全く異なる国について学べることがとても楽しく、驚きと発見の毎日です。

皆さんもペルシア語を通して様々な行事に参加してワクワクでいっぱいの学生生活を送ってくれたらなと思います！

留学体験記　4年　高林 由万

サラーム（こんにちは）！ペルシア語を学んで５年、入学当初はミミズにしか見えなかった文字も、遠い国に感じていたイランも、今となっては身近なものに感じられ、イラン・ペルシア語にどっぷりつかった大学生活を送っています！

私は、約半年間イランの首都テヘランにある語学学校に留学をしました。ここでは、ペルシア語を学ぶ世界各国の留学生と共に勉強をしました。授業では、先生の話を止めてまで質問攻めする他国の学生に刺激を受け、「今日は絶対自分から発言しよう！」と日々心を奮い立たせていました。授業は午前中のみだったので、午後からは…家庭教師をつけペルシア語のレッスンを増やして頑張る日もあれば、イラン人の友達とオシャレカフェで何時間もおしゃべりを楽しむ日もありました。

イラン人はおしゃべり好きなので、普段の生活でも至る所で学習のチャンスがあります！タクシーの運転手さんやカフェの店員さんと意気投合し仲良くなることだってあります！机上の学習はもちろん大事ですが、現地の方々からは本当に生きたペルシア語を教えてもらい、やはりこれが留学の醍醐味ではないかと思いました。

昨今世間を賑わしているイラン。少なからず危険なイメージがあるかもしれませんが、一度飛び込んでしまえば、そこには歴史ある美しい街並みとステキなおもてなし文化に満ちた人々との出会いが待っています。皆さんが、ペルシアの世界へ一歩踏み出すのをお待ちしております！

イラン人の友人と砂漠ツアーに参加

トルコ語専攻

Merhaba（メルハバ）

トルコ語専攻では、トルコ共和国の言語と文化、歴史、社会に強い関心を寄せ、その公用語であるトルコ語の習得に対する熱意を保ちながら、異文化理解への意欲を決して蔑ろにすることなく、トルコひいては東地中海地域やイスラム文化圏、またトルコ系諸語が話されている中央ユーラシアについて探求したいと志す学生を求めています。

世界遺産「スルタンアフメト・モスク」

ボスポラス海峡をはさんで、アジアとヨーロッパの両大陸にまたがる国トルコは、日本の２倍強の国土を有し、そこにはおよそ7500万人の人々が住んでいます。

トルコ共和国の公用語であるトルコ語とはどんな言葉なのでしょうか。トルコ語は、いろいろな意味で英語とは違うところの多い言葉です。そのためか、ヨーロッパなどでは、トルコ語は難しいと言われることがあります。では、私たちにとってはどうでしょうか。もちろん外国語ですから簡単なわけはないのですが、それほど難しくはないと言ってもいいでしょう。発音は取っつきにくい点もありますが、比較的早い時期に慣れることができるでしょう。単語の語形変化も規則的で、何ページもある不規則動詞の活用表の暗記に苦しむ、ということはありません。そして、何と言ってもうれしいのが語順です。トルコ語の基本語順は、主語ー目的語ー述語の順番で、日本語と同じです。前置詞や関係詞などはなく、日本語の助詞のようなもので文法関係を表します。また、文字がローマ字であることも、学習しやすい点のひとつです。

トルコ語は、系統的には、中央アジアで話されているウズベク語やウイグル語やカザフ語、シベリアで話されているヤクート語などと親戚関係にあります。

パジャバー（カッパドキア）

授業科目を簡単に紹介しておきますと、1･2年生ではトルコ語実習が中心となります。3･4年生では、上級トルコ語、トルコ語文法研究、トルコ文学、トルコ民族史などをはじめとする専門的な授業が組まれています。

社会人となる前に、私たちの専攻で、青春のエネルギーをぶつけて自己形成に挑戦してみませんか。

学生の声　4年　澤津橋 歩果

Merhaba!　皆さんこんにちは。

今回は私から、トルコ語専攻の魅力について簡単にご紹介したいと思います。

ヨーロッパとアジアの間に位置し、様々な文化や宗教や民族が入り混じったエキゾチックな国、トルコ。そこで話されるトルコ語は、主にローマ字を用いられ、日本語によく似た語順で成り立っています。日本人が新たな言語を学習するにあたり、実はトルコ語は比較的学習しやすい言語なのです。

さて、「トルコ語」専攻と聞くと、言語だけを学習するかのように感じられますが、実際はそうではありません。上級生に上がるとトルコの歴史や文化、文学など、トルコに関するあらゆることを学習できます。教えてくださる専攻語の先生方はそれぞれの分野の専門家であるため、あらゆる角度から物事を知ることができ、トルコについての理解がしっかり深まります。ネイティブの先生とコミュニケーションをとる授業も充実しており、実践的な会話の練習が行えることも、大きな魅力の一つです。

このようにたくさんの魅力が詰まったトルコ語専攻ですが、これらの学びを一人一人が丁寧に身につけられる環境があるというのも、何よりのポイントです。私たちトルコ語専攻は少人数の１クラスで構成されているため、とても仲がよく、いつでも疑問を解消できるアットホームな専攻語です。

皆さんもぜひ、魅力あふれるこのトルコ語専攻で、楽しく充実した大学生活を送りましょう！お待ちしております！

留学体験記　4年　上野 大雅

Herkese Merhaba.

私はトルコ語専攻４年の上野大雅です。2019年の９月から８か月ほど、トルコのボアジチ大学でトルコ語やトルコの歴史を学んでいました。

海外経験が少なかった私はトルコに馴染めるか不安でしたが、すぐにそれが杞憂だと気付きました。トルコでは親切で気さくな人が多かったため、孤立することがなかったからです。また、その親切さは動物にも向けられています。トルコでは野良猫や野良犬がまるで飼われているかのように優しく扱われ、エサを与えられているだけではなく、建物を自由に出入りしていました。私がレストランで食事をとっているときに、猫が隣の席にやってきたときには驚きましたが、これはトルコ人の親切さが猫の人間に対する信頼をも勝ち得ている証拠だと思いました。

日本に強い関心を持っている人も多かったです。私が日本文化を紹介するイベントにボランティアの職員として参加した時に、そこでの訪問客の多さや日本語を流ちょうに話すトルコ人職員がいたこと、ボアジチ大学の生徒が自身の専攻とは別に日本語の授業を受講しながら日本語を勉強していたことから、トルコの「親日国」というイメージがある程度内実を伴うものだということを実感しました。

これらは私がトルコ語を学ぶ中で得た経験です。皆様も英語のような国際共通語ではなくローカルなトルコ語だからこそできる、よりディープな体験をしてみませんか？きっと楽しい学生生活を送ることができるはずです。

スワヒリ語専攻

Habari gani？（ハバリ ガニ?）

スワヒリ語専攻では、東アフリカのスワヒリ語のみならず、広くアフリカの言語や文化、そしてアフリカが直面する同時代的な問題について学んでいきます。アフリカの言語に関心がある人はもちろんのこと、アフリカを通して世界のグローバルな問題について考え、取り組んでいきたいと希望する学生を求めています。

キリマンジャロの雄姿

アフリカには2000近くの言語があります。その中でも、スワヒリ語は最も主要な言語の一つです。スワヒリ語は東アフリカの共通語として、タンザニア、ケニア、ウガンダなど10カ国以上で話されており、話者数は7千万人を超えています。タンザニアとケニアの公用語であり、東アフリカ諸国の学校教育やマスメディアで用いられている重要な言語です。

本専攻は日本で唯一、学部からスワヒリ語を専門科目として学ぶことができるところです。そして、スワヒリ語を入り口としてアフリカの言語や文化、社会や政治について広く学んでいきます。

スワヒリ語の他に、ナイジェリアの主要な言語であるヨルバ語やハウサ語、コンゴ民主共和国のリンガラ語やコンゴ語などを学ぶことができます。また、アフリカの社会や政治経済、文化、文学などに関する講義科目があり、現地でフィールドワークをおこなっている多彩な研究者から、アフリカのさまざまな民族や社会の様子を知ることができます。ゼミでは、アフリカの諸問題や言語・文化について、各自が興味をもつテーマを選び、みなで議論する中で考えを深め、卒論へと仕上げていきます。

アフリカは現在55カ国を数え、急速な経済発展を見せる一方、植民地時代の負の遺産を背負ったまま、貧困や政情不安、紛争など多くの問題を抱えています。グローバル時代の現代にあって、遠く離れている日本も、アフリカの現状は決して無関係なものではありません。アフリカを深く理解し、アフリカとの関わり方を考えていくことが、国際社会の一員である私達にも求められています。スワヒリ語を学ぶことから、その第一歩を踏み出してみませんか。

スワヒリ語専攻は仲がいいよ（語劇祭にて）

学生の声　2年　鈴木 七星

私がスワヒリ語専攻に入ったのは、アフリカという「遠い」世界について深く知りたいと思ったからです。

実際にスワヒリ語専攻に入って、スワヒリ語がアルファベット表記でローマ字読みであることや、“safari”など日本でも聞いたことのあるフレーズがいくつもあったことから、とても馴染みやすい言語であることがわかりました。授業では、スワヒリ語のほかにアフリカの音楽、ファッション、食事、教育事情などを学ぶことができ、授業の合間には先生が体験談を話してくれます。それらを通して、アフリカは思っていたよりも「近い」存在にあることを実感しました。私は将来、漠然とアフリカに関わる仕事をしたいと考えていますが、様々なジャンルにおいてアフリカと接点を持つことができるのではないかと思います。

スワヒリ語専攻には個性あふれる学生が集まっていて、男女問わずとても仲が良いです！アフリカ布で作られた豪華な服を着てくる先生や、授業の最初に学生に1人ずつ話しかける先生もいて、授業は毎回笑いありで楽しく学んでいます。クラスの友人達とは、休み時間に一緒にご飯を食べたり、テスト前には勉強会をしたり、休みの日には遊びに行ったりもします。去年のハロウィンの時、クラスのみんなでチャイナドレスを着てＵＳＪに行ったのも良い思い出です！

スワヒリ語専攻なら、充実した大学生活を送れること間違いなしです！

クリスマス間近の授業でみんなと

留学体験記　4年　佐藤 直

私は2019年11月から5ヶ月間、タンザニアのダルエスサラーム大学に留学しました。留学先を決めた理由は、2年生の夏休みに旅行した際に、人や街の空気感をとても気に入り、ここで生活してみたいと思ったからです。また、アフリカの言葉を学んでるのだから、現地で生活しなきゃという謎の使命感もありました。

ダルエスサラーム大学では、他国からの留学生と一緒にスワヒリ語を学び、現地学生と同じ寮で生活をし、停電や断水、手洗いでの洗濯という生活を送りました。休日には現地の友人の家へ遊びに行ったり、休暇中はタンザニア国内を旅行したり、キリマンジャロ山に登ったり、非常に充実した日々でした。

振り返って最も印象的だったのは「人」です。高熱を出した時には寮のおばちゃんと友人が見舞ってくれ、道に迷った時には見知らぬお姉さんが助けてくれるなど、困った時にはいつも誰かが助けてくれました。街中でおじさんたちと話をすれば、「一杯飲んで行け」と誘われたり、日米情勢について突然聞かれたりと、日本での生活よりも、人との距離感が非常に近く楽しい時間でした。コロナ禍へ突入する時期には、アジア人の私に非常に冷たい人もいましたが、「戻ってきてね」と変わらず接してくれた温かい人に支えられました。タンザニア留学での人との関わりは、文献や映像資料だけでは分からないアフリカの一面を知ることができ、自分自身や日本を見つめ直す重要な機会になったと感じています。

友人とバイクタクシーに乗る

ロシア語専攻

ЗДРАВСТВУЙТЕ! (ズドラーストヴィチェ!)

ロシア語専攻では、ロシア語圏の社会、歴史、文化、芸術、そして言語に大いに関心を持つ学生、そして何よりも、様々なことに好奇心を持ち、自分で考え、将来専門家として歩む自覚を持っている学生を求めています。

エルミタージュ美術館

日本海を越えれば、そこにはもう広大なロシアの大地が広がっています。歴史的、経済的、政治的にとても深い関係にあるロシアと日本。この二つの国が、これからの世界で互いに脅かすことなく理解し合い、助け合いながら共に発展していくことは、双方の国にとって、そして世界全体にとってとても重要な課題となっています。

また昨今は、最重要な経済パートナーとして日本の産業界はロシアへの関心を高めており、政治、経済、行政等、様々な分野で、ロシア語能力を持つ人材が広く求められており、卒業生の活躍の場はどんどん広がっています。

ロシア語専攻では、外国語学部でもいち早く統一教材を用いた、総合授業システムを採用しています。総合授業システムとは、話す、聞く、書く、読むというロシア語の 4 技能を総合的に学習し、全体として、学習言語による実際的な活動を可能にする異文化コミュニケーション・行動能力を高めることを目指すシステムです。クラスは少人数制で、学年ごとの「到達度目標」に従って授業は進められます。

また、ロシア語能力検定試験を導入し、客観的な評価基準による単位認定を行っています。

後期課程（3・4 年生）では、ロシアの文学・歴史・経済・言語といった専門分野の研究に加え、ビジネスロシア語などの高度なロシア語運用能力を育成する授業も開講されており、将来、ロシア語を使った専門職に就くための準備も積極的におこなっています。

アイスバレエ（サンクトペテルブルク）

みなさんも私たちと共に勉強して、「ロシア」という未知の扉をたたいてみませんか?

学生の声　4年　坪根 岳

1、2 年生ではロシア語を集中的に学びます。文法を基礎から学び、作文や会話の練習を通して、ロシア語で情報を得る能力だけでなく、発信する力も身に着けることができます。また、ロシアに関する本や映画についてプレゼンテーションをすることで、ロシアの文化に対する理解が深まり、自分の興味のありかを発見することもできます。

3 年生からは卒論の題材を求めつつ、ロシアの文化、歴史、社会について専門的に学んでいくことになります。ロシアの芸術・文化と聞くと、ドストエフスキー、トルストイ、チャイコフスキーをはじめとする 19 世紀の作家、音楽家を思い浮かべる方が多いかもしれません。しかし、19 世紀末から 20 世紀の初めにかけて、ロシアで展開された一連の芸術運動に目を向けると、そこでは全く異質な言語、思考、様式を発見することができます。この豊かな水脈は、ロシア語自体と固く結びついており、翻訳では汲み尽くすことができないのです。

おそらく言語は単なる伝達の手段以上のものであり、世界の眺め方を規定し、文化や歴史を映す鏡でもあります。その鏡を覗くことは、異質なものとの遭遇だけでなく、鏡写しにされた私たち自身との出会いでもあるのです。それは客観的に国語と文化を顧みることにつながり、多文化理解への道を切り開く一手となりえます。みなさんがロシア語の学習を通じて、言葉と文化についてより深く考えられるよう願っています。

留学体験記　4年　三田 あかり

サンクトペテルブルク大学に 7 か月の交換留学を行いました。私が、初めてロシアへ行ったのは 2 年次のモスクワ研修でした。そこで、ロシアの人々の優しさや街の美しさに心奪われ、その雰囲気が気に入り、3 年次の長期留学を決めました。

ペテルブルクは、芸術の都ということで、バレエが大好きな私は、心を弾ませて向かいました。到着した次の日に早速、バレエ教室を探し始め、大学と並行しながら、街のバレエ教室に通いました。日本人一人の心細い状況でしたが、温かく迎えてくれ、ロシアバレエの基礎を身に着けました。また、バレエだけではなく、オペラ、ピアノ、美術館めぐりなど様々な芸術と日々触れ合いました。ロシアは、人々と芸術文化との距離の近さが魅力であると思います。

大学では、週 5 日みっちりとロシア語を学びました。各国から集まる留学生との出会いは刺激的で、皆の思考力や語学力の高さに圧倒されることもあり、自分ももっと頑張ろうという気持ちになれました。留学生同士は、英語で話す機会も多く、ロシア語だけではなく、英語力も同時に伸ばすことができた点も良かったです。

振り返ると、異国での生活は、楽しいことばかりではなく大変なこともありました。そのような時も、煌びやかなペテルの街をふらりと散歩したり、劇場に出かけ芸術に触れることで、心の豊かさを取り戻せました。このような素敵な場所で過ごした日々は私の中で忘れられない大切な時間になりました。

ハンガリー語専攻

Jó napot kívánok! (ヨー・ナポト・キーバーノク)

ハンガリー語専攻では、ハンガリー語とハンガリー語が話されている地域の文化・歴史・社会について深く学び、ハンガリーだけでなくヨーロッパ全般への関心と理解をもち、将来大学で学んだことを生かして積極的に社会で活躍したいと願っている学生を求めています。

ブダとペシュトを最初に結んだ橋「くさり橋」

ハンガリー語を専攻語として学ぶことができるのは、日本では本学だけです。ハンガリー語は最も新しい専攻語ですが、それでもできてからすでに 20 年が経ちました。その間に、日本とハンガリーの関係も大きく変わってきました。日本・ハンガリー両国の交流は、1989 年にハンガリーが体制転換した少し前から、経済、文化その他さまざまな分野で急速に発展してきました。ハンガリーでの日本語学習熱の高まりもそのあらわれの一つです。ハンガリーは 2004 年 5 月に EU に加盟を果たしました。今後、両国の関係はますます発展していくことでしょう。きっと将来、皆さんのなかから、両国関係のさらなる進展に貢献する人が現れることでしょう。

ではハンガリー語とは、そもそもどんな言葉なのでしょうか。不思議な言語だと言われることがあります。そう言われる理由は、ハンガリー語の文法構造や語彙が、他のヨーロッパの言語と比べて、かなり違っているからです。それで、ヨーロッパの人々から見ると、ときに不可解だと思えるようです。でもヨーロッパの外、たとえば日本から見れば、別に不可解なわけではありません。それどころか、日本語と似た点もあるのです。ハンガリー語では日本語の助詞（てにをは）と同じような働きをする要素（接尾辞）が用いられます。なお、ハンガリー語は系統的にはウラル語族に属しますが、ヨーロッパではほかにフィンランド語やエストニア語もウラル語族です。最初の 2 年間は、ハンガリー語の習得が勉強の中心になります。3、4 年生になると、それぞれの興味にしたがって、ハンガリーの言語学、文学、歴史などについて学ぶことができますが、そのときに、1、2 年生のときに身につけたハンガリー語を活かすことが大切になってきます。

ヨーロッパの中で、ちょっとほかとは違う特徴をもった言語と文化を、皆さんも勉強してみませんか。きっと今までとはちがう新しい世界が見えてくることでしょう。

学生の声　4年　勝部 天音

「ハンガリー」と画像検索してみてください。“ドナウの真珠”とも称される首都ブダペシュトの美しい景色が、画面上に広がると思います。実際に現地で見ると、感動倍増です。

日本人にはあまり馴染みのない国、ハンガリー。日本と比べても小さな東欧の国ですが、温泉大国だったり、人名は姓名の順だったりと、日本との意外な共通点もあります。他にも、新型コロナのワクチンはハンガリー人の発明ですし、数年前に話題になったドラマ『逃げるは恥だが役に立つ』も、ハンガリーのことわざです。

このように魅力の詰まったハンガリーの公用語であるハンガリー語を、日本で専門的に学ぶことができる唯一の場所、それがハンガリー語専攻です。一学年 15 人ほどの仲間と一緒に和気あいあいとした雰囲気の中、言語はもちろん、文化や歴史、社会など、ハンガリーに関する様々な知識を身に付けることができます。そして、ユニークでハンガリーが大好きな先生方と、ユニークで日本が大好きなネイティブの先生が、私たちの学びをサポートしてくれます。

留学制度が充実しているのも、魅力の一つ。ハンガリー語専攻にやって来る理由は人それぞれですが、授業を通してハンガリーの魅力にどんどん惹かれていき、毎年多くの学生がハンガリーへ留学しています。

みなさんの興味のあることとハンガリーをつなげてみると、新たな発見があるかもしれません。ハンガリーという小さな国から、世界を覗いてみませんか？

留学体験記　4年　塩野 桃花

外国語学部で学ぶのなら、いつかは現地に留学したい！こんな思いのある方、ハンガリー語専攻はいかがですか？ハンガリー留学は制度が豊富なので、留学の希望があれば挑戦できる人がほとんどです。実際、ハンガリー留学経験者がたくさんいる専攻でもあります。

私は、夏季の短期留学に 2 回参加し、交換留学で約 1 年セゲドという街に滞在しました。（コロナの影響で現地滞在は半年程度でした）交換留学ではハンガリー語に加え、文学・映画・民俗学などハンガリーについて幅広く学びました。ハンガリー人の学生と同じ授業を受けることは少なかった一方で、オーストリアやポーランド、韓国などから留学に来ていたハンガリー語専攻の学生と共に学ぶことができました。また、他国からたくさんの留学生が来ていたり、英語で学ぶ授業もあったりとハンガリー語に加え英語も頑張れる留学環境にも恵まれました。授業によっては英語でプレゼンの課題があり、友達に発表の練習に付き合ってもらうこともありました。

私が留学で特に実感したことは、「結局、なんとかなる」の一点です。文化の違い、制度の違い、明言されない暗黙の了解……最初は戸惑うこともありましたが、自分の努力や周囲の協力のおかげでなんだかんだ乗り越えられました。留学に興味はあるけど漠然と不安もある、そんな方はとりあえず挑戦してみてください。たくさんの留学チャンスがハンガリー語専攻であなたを待っています！

ハンガリーのなまはげ “busó” と共に

デンマーク語専攻

Goddag! Hej!

（くだけた言い方）
（「ゴデー」「ハイ」）

デンマーク語専攻では、デンマーク語の習得に強い意欲をもち、それを駆使してデンマークの言語・文学・社会・歴史のいずれかを積極的に探求したいと希望する学生を求めています。

森の中での自然保育

スウェーデン語専攻

Goddag! Hej!

（より日常的な挨拶）
（「ゴダー」「ヘイ」）

スウェーデン語専攻では、スウェーデン語の習得に強い意欲をもち、それを駆使してスウェーデンの言語・文学・社会・歴史のいずれかを積極的に探求したいと希望する学生を求めています。

カール・フォン・リネーのハンマルビー別邸（ウップサーラ郊外）にて

デンマーク語専攻、スウェーデン語専攻は最初、1966 年 4 月に大阪外国語大学デンマーク語学科として開設され、1985 年 4 月にはスウェーデン語課程が加えられデンマーク・スウェーデン語学科となりました。そして、2007 年 10 月から大阪大学外国語学部デンマーク語専攻、スウェーデン語専攻として新たにスタートしました。国立大学では唯一の北欧に関する教育機関です。教育の対象は、デンマーク、スウェーデンを中心とする北欧の言語、文学、社会、歴史です。2 年次までは専攻とする一方の言語を集中的に学習します。「読み、書き、話す」に同じ比重が置かれ、外国人教員は最初の段階からデンマーク語もしくはスウェーデン語のみで授業を行ないます。また、初年次には北欧事情の講義が、2 年次には両国の文学、社会、歴史に関する概説的な講義もあります。3 年次になると、自分の関心に応じて、言語、文学、社会、歴史いずれか 1 つの特別演習（ゼミ）を選択し 4 年次の卒論執筆に向けて準備が始まります。授業を担当するのは、それぞれの分野を専門とする両専攻の教員です。ちなみに、3･4 年次ではもう一方の言語やノルウェー語、アイスランド語も学習することができます。

デンマーク語とスウェーデン語は、ノルウェー語、アイスランド語、フェーロー語とともに北ゲルマン語を構成しています（北ゲルマン語は英語、ドイツ語、オランダ語などと系統的に近い関係にありますが、北欧地域圏で話されているフィンランド語やグリーンランド語はまったく別系統の言語です）。北ゲルマン語はフィンランドの一部を含めると北欧では約 2 千数百万人によって使用されています。このうち、デンマーク語、スウェーデン語、ノルウェー語の 3 言語の話者の間では、時には多少の困難があるにせよ、それぞれの言語を用いて相互に意思の疎通ができます。したがって、これらの 1 言語を会得すれば、他の 2 言語もかなりの程度まで理解できます。文字の特徴としては、英語で使われる 26 のアルファベットの他に、å（3 言語共通）、æ、ø（デ、ノ）、ä、ö（ス）があります。北欧の言語を理解できる人は日本には多くありません。みなさんにはパイオニアの意気込みをもって励んでもらいたいと思います。そして、福祉制度や民主主義が確固と根をおろしている北欧の国々を深く知ることによって、世界を複眼的に展望し、文化はもちろん、国際情勢をもグローバルな視点から把握する能力を身につけてほしいと思います。

北欧を実地体験して理解する手段として留学や現地での夏期語学講座参加も大いに考えられましょう。デンマーク語を専攻する学生の場合は、私費でフォルケホイスコーレという寄宿制の学校に半年間、あるいは 1 年間留学する学生や、夏期休暇中にさまざまなコース（デンマークの文化と言語、工芸、ダンス、音楽など）に参加する学生も多数います。

一方、スウェーデン語専攻でも、3 年次の 8 月中旬から翌年 6 月中旬まで、多くの学生が私費で成人教育機関であるフォルクフーグスコーラに留学し、テキスタイルや音楽、美術、野外活動など自分の興味に応じたコースで、スウェーデン人と共に学んでいます。また、3 年次以降に協定先の大学へ留学し専門性の高い授業を受けたり、夏休みを利用してサマーコースに参加し語学力をブラッシュアップする学生もいます。

また、本学はデンマークのコペンハーゲン大学と南デンマーク大学ならびにスウェーデンのイェーテボリ大学と学生交流の協定を結んでおり、毎年、両大学へ若干名の学生が留学することができます。また、2017 年にはストックホルム大学アジア・中東・トルコ学部と部局間協定が結ばれ、留学先の幅がさらに広がりました。

卒業生はメーカー、商社、金融機関、旅行社、マスメディア、北欧資本の大企業、公務員、教育研究機関、北欧各地の日本大使館や駐日の北欧の大使館などで活躍しています。また、卒業後さらに研究を続けたい人は本学の大学院へ進学することも考えられましょう。

みなさんが、今後日本における北欧学の最先端の役割を担うことを期待しています。

（デンマーク語）

学生の声　4年　中西 航己

外国語学部を志望する皆様、God dag! デンマーク語専攻の中西です。今日は皆様にデンマーク語専攻の魅力をご紹介させて頂きます。まず皆様はデンマークから何を思い浮かべますか。楽しいレゴブロック、幻想的な人魚姫物語、サクサクのデニッシュパン、洗練された家具など様々な素敵な文化が浮かぶかと思います。

また皆様の中には、高福祉社会で営まれる幸せなデンマーク人の暮らしに関心を抱く方もいらっしゃると思います。私自身もデンマーク人の生き様から幸せのヒントを得たいという動機でデンマーク語専攻受験を決意しました！

デンマーク語専攻では、言語習得に留まらず、3 年生から言語・社会・文学・歴史ゼミの一つに所属します。ゼミでは個人の選んだ題材をデンマーク語で書かれた文献を頼りに探求します。デンマーク語専攻のゼミ最大の魅力は、生徒同士が先生の助言を道標に互いに意見を出し合うので、個人の研究の深みがドンドン増すことです。

充実した課外活動もデンマーク語専攻の魅力です。3 年生の語劇祭ではデンマーク語劇を公演します。私達の代は「アナと雪の女王」をデンマーク人作家の原作に忠実な内容で劇にしました。

デンマーク語専攻は一学年 20 人程度という小さな専攻ですが、一人一人の学生がデンマークとの関わりの中で輝ける専攻です。私達や他の多くのデンマーク人が皆様との会話を楽しみに待っています。デンマーク語専攻での学びから幸せのヒントを見つけて下さい。

留学体験記　4年　小森 那々海

留学って何のためにするのでしょうか？語学力アップ？異文化交流？

私のデンマーク、フォルケホイスコーレへの留学は、それ以上に貴重な経験を与えてくれました。

フォルケホイスコーレとは、デンマーク独自の寄宿制の学校です。デンマーク語漬けの生活を送れる絶好の場所であり、初海外で不安を抱えていた私でも安心して留学することができました。

学校の一日はみんなで歌を歌う朝の会から始まります。その後、デンマーク語、音楽、自然体験、文学、スイミングなど自由に選択した授業を受講します。全員で演劇をしたり、ハイキングに行ったりもします。放課後はジムで汗を流す人もいれば、陶芸にのめり込む人、友達とおしゃべりしながら編み物をする人…思い思いに hygge（ヒュッゲ）（くつろいだ、楽しい）な時間を過ごします。自分の気持ちに正直に、やりたいことに全力で打ち込むのです。

フォルケ留学の醍醐味は人との出会いです。学生の多くは高校卒業後に自分探しをするデンマークの若者でしたが、デンマーク語を学ぶ海外の大学生、70 歳の絵が大好きなおばあちゃんもいました。留学しなければ出会えなかった人に出会い、様々な生き方があることを感じられました。新たな価値観や人生の幅広い選択肢を知れたのは、デンマーク語を使って直に彼らの声を聞けたからこそだと思います。

みなさんもデンマーク語を学んで、幸せに生きる秘訣を世界一幸福と言われる国の人々と探してみませんか？

（スウェーデン語）

学生の声　3年　藤原 圭汰

「なんでスウェーデン語専攻に入ったん？」

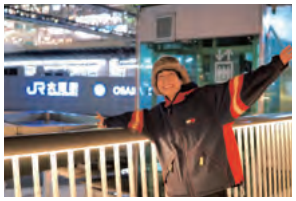
「好きなタイプは？」より多い質問です。（好きなタイプなんか聞かれたことないです、ごめんなさい）でも、バイト先・婚活・就活というような様々な場面で必ず聞かれます。なので、最初に答えておこうと思います。

「センター試験数日後にとあるテレビ番組で北欧が特集されていて、その街並みをみてビビッときたからです。」

いわゆる直感です。しかし、それだけではありません。もう一つは「自分は常に他人と違うことをし続けたい」という想いからです。これからの時代、自分独自の専門性をつけることが大切だと思うので「マイナー言語上等！」ですよ！あと、外国語を読めるようになるとほんっとうに知識が広がります！

このように、私はスウェーデンにこだわりがあってスウェーデン語専攻に入学したのではありません。しかし、スウェーデン語を学んでいくうちに「スウェーデンって面白いなー」って思うようになり始めました。例えば、”fika” というスウェーデン独自の単語。これは、一日に 4,5 回（労働中も）、友達や同僚、家族と一緒にコーヒーを飲むスウェーデンの習慣を表しています。

言語の他に、スウェーデン語専攻では、北欧の福祉社会、北欧史、北欧文学なども学びます。



最後に、行事といえば語劇祭！2020 年度のスウェーデン語劇は、21 人のクラスメートと共に、52 分のスウェーデン語映画をオリジナル脚本で制作しました！

留学体験記　4年　片岡 麻理

私は 3 年次の 8 月から、スウェーデンのフォルクフーグスコーラという教育機関に、約 7 ヶ月間、留学しました。学校では、授業も全てスウェーデン語で行われ、留学中は学校の寮で暮らします。スウェーデン語に囲まれた生活は、時に思うようにコミュニケーションが取れず辛い時もありましたが、語学力を向上させたいと思っていた私にとっては、とても刺激的な環境でした。

留学のもう一つの目的は、スウェーデンで実際に暮らしてみることで、スウェーデンの文化への理解を深めることでした。その中でも特に、私が留学で学んだことは、多くのスウェーデン人に共通する多様性を受容する精神です。フォルクフーグスコーラには、10 代から 70 代に至るまで幅広い年代のスウェーデン人や、移民としてスウェーデンにきた人もいます。ですが、男女はもちろん、年齢や生まれに関係なく、全員が分け隔てなく自由に関わり合います。こうした、自分と異なるバックグラウンドを持つ人々を受け入れる寛容な国民性を学びました。

私たちは普段、大学でスウェーデン語を学び、学んだスウェーデン語の技能を駆使して、アカデミックにスウェーデン社会について学びます。ですが、論文を読んだり、概説を学んだりするだけでは理解できないこともあります。実際にスウェーデンの暮らしに身を置くことで、スウェーデン人はどのように考え、何を大事にしているかといった、スウェーデン人の価値観を学ぶことができました。

ドイツ語専攻

Guten Tag!　(グーテン・タ－ク)

ドイツ語専攻では、ドイツ語を意欲的に習得し、それを駆使してドイツ語圏の文化や社会（言語学、文学、歴史学、哲学など）に関する専門的な知識を身につけ、学んだ成果を生かして社会に貢献したいという情熱を持った学生を求めています。

ドイツ語は、ドイツだけでなく、スイス、オーストリア、リヒテンシュタインなどの中部ヨーロッパの国々に住む１億人ほどの人々が母語として用いている言語です。その他にもチェコ、ハンガリー、ポーランド、ロシアなど東欧諸国においては、英語に劣らず重要視されており、数あるヨーロッパ諸言語の中でも、ヨーロッパの文化や学問の形成に深く関わってきた言語であるといえます。また現在、ドイツはEU（欧州連合）の有力な一員であり、経済や環境保護の分野で重要な役割を果たしています。ドイツ語の学習を通じて、こうした現代ドイツ社会のあり方はもちろん、新旧問わずドイツ語圏の様々な魅力的文化に直接触れることができます。

ドイツ語専攻では、日本人５名、ドイツ人１名の教員を擁し、その他にも10数名の日本人、ドイツ人の講師がさまざまな授業を担当しています。ドイツ語専攻に入学すると、まず前期課程の２年間は文法・作文・講読・会話・LLなどの科目によって、ドイツ語運用能力の基礎を学びます。ドイツ語の言語的知識とコミュニケーション能力を鍛錬するこれら科目と並んで、講義において、ドイツ語圏の社会・文化などに関する知識を深め、3、4年生におけるドイツ語圏文化研究のための土台を築くことになります。

３、4年生（後期課程）では言語、文学、文化、思想、歴史などといった多彩な分野の演習科目（ゼミナール含む）が用意されており、自分が関心を持つ学問分野を選択し、そこで専門的知識を深め、学生生活の総決算である卒業論文を作成します。またこれと並行して関連する研究科目および会話や作文などのドイツ語運用能力を高める科目も必修となっています。このように整備されたプログラムにより高い専門性を身につけて卒業した後には、ドイツ語のスペシャリストあるいはドイツ語圏の国々で活躍できるエキスパートとしての将来が待ちうけていることでしょう。

学生の声　2021年3月卒業　貞包 理沙

みなさん、ドイツと聞いて何を思い浮かべますか？

ビールやソーセージなどの食文化、ベートーヴェンやバッハなどで知られるクラシック音楽、あるいはサッカー強豪国といったイメージでしょうか。また、ドイツは世界的に見ても強力な経済拠点であり、EU内ではリーダー的な立場で活躍している国でもあります。私自身、そんなドイツの経済的・政治的な影響力の大きさから学ぶことも多いのではないかと思い、ドイツ語専攻を選びました。

しかし、それらはドイツの魅力のほんの一部にすぎません。ドイツ語専攻で学ぶことで、ドイツの、もう一歩踏み込んだところまで知ることができます。

ドイツ語専攻では、最初の２年間は文法や会話を重点的に学習し、3・4年生では文学、歴史、哲学、言語学、演劇など、様々な種類のより専門的な授業を受けることができます。初めは見慣れない文法構造や独特の力強い発音に戸惑ってしまうかもしれませんが、両者とも理路整然とした規則があるので、意外と学びやすい言語だと思います。授業で扱うドイツ語の様々な文献を通して、日本では伝えられていない実際のドイツを知ることが、とても面白いです。

ドイツ語やドイツの価値観・考え方を学べば学ぶほど、ドイツの奥深い魅力にはまっていくことでしょう。是非みなさんもドイツ語を学んでみませんか？

留学体験記　4年　中村 桃子

学んできたドイツ語を実際の会話に生かし、現地で暮らす人々の感覚に触れたいと考え、特に興味のあった児童文学の講座があるフランクフルト大学に留学しました。

大学では留学生向けの語学コースやドイツ語での講義を受けました。スポーツ講座もあり、私は日本風の武術を学ぶ「忍術」を選びました。また大学には日本語専攻があり、日本語を学ぶ学生とも交流できました。

大学外では「タンデム」という、日本人と現地の人の交流会に毎週参加し、自国の語学や文化を教え合いました。ドイツ人だけでなく、移民や他国からの留学生など多様な背景を持つ人が参加しており、彼らと交流し友人になれたことは貴重な経験でした。休日はオペラ鑑賞、ゲーム好きが高じて現地のゲームファンの交流会に参加するなど、文化にも親しみました。最初は現地の生きた会話に不慣れで、思うように話せずもどかしかったですが、交流を重ねるうちに会話も上達していきました。

私は今回が初めての海外渡航だったので海外での暮らしに不安があり、半年の短期留学にしました。しかし、1年などもう少し長い期間、留学すればよかったと心残りもあります。実際に留学すると不安は杞憂でしたし、現地の人々の感覚への理解も深まり、半年が終わる頃にはもっと知りたいと思うようになっていました。生活習慣や各種制度の違いなど、わからず戸惑うこともありましたが、周囲の支えもあり、語学力に加えて視野も広がり、大きな糧となりました。

英語専攻

Good Morning/Afternoon/Evening. Hello/Hi!

英語専攻では、実社会・世界で活躍できる高度な実践的英語運用能力を涵養するとともに、英米の言語、文学、文化、歴史、政経、国際ビジネスの各分野において専門的知識を身につけ、自らの主張を明確に発信しようとする学生を求めています。

グローバル化が進む現在、英語は、あらゆる領域においてインタラクティヴに最新の情報を交換するコミュニケーションに不可欠な世界言語として、極めて重要な役割を果たしています。

英語専攻は、グローバルに活躍できる高度な実践的英語力と専門知識、そして自らの主張を明確に発信できるコミュニケーション能力を備えた人材を育成することを目標にしています。この目標に向かって、1、2年次に、徹底した語学実習により高い英語運用能力を養い、3年次進級要件となる基準レベル（TOEIC 730点、英検　準1級等）を上回る英語力を涵養するとともに、言語学的に見た英語の姿、英語圏の文学・文化についても幅広い知識を身につけます。進級後の3、4年次では、ネイティブ教員によるDiscussionの上級クラス、Essay Writing、同時通訳を含む多様な専攻語科目により、さらなる英語運用能力の強化を図ります。

また3年次から専門的研究授業を受講するとともに、文学・文化系、言語系、歴史・政経系の中からゼミを選択。卒業までの2年間、ゼミで、専門書購読、調査・研究、プレゼンテーション、討論により専攻領域への理解を深め、英語による卒業論文の執筆が研究の集大成となります。

外国語学部英語専攻の最大の特徴は、プラクティカルとアカデミックの両面で卓越した英語運用能力があってはじめて成立する国際水準の最先端の学問を追究するという点です。そのためにも、皮相的な英語力ではなく、将来を切り開くうえで大きな糧となる思考能力、教養ある国際人が持つ高度なコミュニケーション能力の習得が期待されます。

前身の大阪外大の徹底した少人数教育によって鍛え上げられた英語専攻の卒業生は、商社、製造、金融、流通、運輸、マスコミ、観光、通訳・翻訳、官公庁、教育など、多方面で活躍しています。大学院に進学し、研究者として活躍している人材も少なくありません。優秀な卒業生を輩出してきた外大の伝統を受け継ぎ、いっそうの飛躍を遂げる英語専攻は、皆さんの入学を心よりお待ちしています。

学生の声　4年　久吉 猛寛

こんにちは、英語専攻に興味を持ってくれてありがとうございます！英語専攻ではどんなことを勉強するのか、先輩方はどんな理由で英語専攻を選んだのか、どんなところに進むのか、といったことを紹介したいと思います。

英語専攻では1、2年生で英文法やコミュニケーションに加えて3、4年生から学ぶ専門分野の基礎を勉強します。3、4年生では言語学・英米文学・英米政治経済などのゼミでより専門的な研究をします。

英語専攻を選んだ理由としては「英語が好きだから」「英語教師を目指しているから」「将来海外で働きたいから」「英語なら4年勉強してもいいかなと思ったから」といったものが多い印象です。

ではそんな先輩方は卒業後どうするのか？一般企業に就職する人、官公庁で公務員として働く人、学校の先生になる人、エンジニアになる人、専門分野に魅入られ進学する人とさまざまです。英語をガチガチに活かして仕事をしたいという人もいれば英語を使わない仕事につく人ももちろんいます。

英語専攻は1学年60人しかいませんが、皆素晴らしい多様性を持っています。自分も、英語教師になるつもりで入学したものの色々な価値観に触れ、最終的には一般企業への就職を選びました。やりたいことが決まっていない人、変わるかもしれない人、時間をかけて決めたい人、そんな人にも英語専攻はぴったりだと思います。自分の努力次第で何でもできる、何にでもなれる、英語専攻はそんな場所です。

留学体験記　4年　兼子 己結

私が交換留学をしたイギリスのリーズ大学は、留学生を積極的に受け入れており、世界中から多くの学生が集まっていました。そんな多様性あふれる環境の中で、世界中の人々に出会い、交流できました。それはまるでイギリスという1つの国にいながら世界に触れることができたような感覚でした。

学業では、大阪大学でも学んでいた言語学を中心に学びました。同じ言語学でも、日本とイギリスとで違う角度から学べたので非常に興味深かったです。講義やディスカッションを通じて自分にはなかった視点や考え方を知ることができました。

課外活動では、現地でしかできないことをしたいという思いのもと、様々なことを経験しました。イギリス人5人との寮生活やソサイエティと呼ばれるサークル活動への参加、週末の国内旅行に加え、長期休暇にはヨーロッパの国々に旅行しました。現地ならではのハロウィンやクリスマス、アフタヌーンティー文化も満喫しました。また、日本文化発信イベントの運営団体にも所属し活動しました。どれも貴重な経験となりました。

留学を通じて、世界の多様性を実感できたこと、自分の視野を広げることができたこと、そして世界中に友人ができたことは私の財産です。私は元々英語が上手ではなく、海外経験も少ない方でした。そんな私でも留学に挑戦し大きく成長することができたと感じています。だからこそ誰でも積極的に留学に挑戦してほしいと思っています。

フランス語専攻

BONJOUR!（ボンジュール）

フランス語専攻では、フランス語やフランス語圏の文化（文学、思想、歴史、政治、経済、芸術など）に関心があり、その正しい知識と理解を深めたいと思っている学生を求めています。

ロワール渓谷のシュノンソー城

フランス語は、中世の時代より現在に至るまで、芸術や思想を生み出す支えの言語として、ヨーロッパ文明において重要な役割を担ってきました。フランス文学は中世の「ロランの歌」などに代表される叙事詩や吟遊詩人達による叙情詩から、スタンダール、フローベール、ユーゴー、プルーストなどの近代、現代の小説に至るまで、世界でも他に類を見ない多様で豊かな創造的世界を生み出してきました。哲学者のデカルトやパスカル、ルソー、サルトルといった名前も皆さんにはおなじみのことと思います。フランス語を使って生み出された文学作品や哲学書は膨大な数にのぼります。

またフランス語は、フランス本国以外にも、ベルギー、スイス、カナダといった欧米諸国、あるいはカメルーン、コートジボアール、コンゴなど、かつてフランス領やベルギー領であったアフリカ諸国の一部でも公用語のひとつとして使われており、およそ１億の人たちがフランス語を話していると言われています。そして国連をはじめ、EU やユネスコなどの国際機関においても公用語のひとつとなっています。あまりに英語偏重の今の日本ですが、世界中を飛び交う情報の中で、英語で流される情報はその一部でしかありません。複数の外国語を学んでおくことは、視野を拡げ、他者をよりよく理解し、今のこの世界における様々な事柄に関してより的確な判断を下すためにも、これからの私達にはぜひとも必要な作業なのではないでしょうか。

私達はフランス語とフランス語が培ってきた芸術や文化の魅力とその有用性を伝えるべく、中世の時代から現代に至る文学、歴史、文化、言語学などできる限り多種多様な分野の授業を用意して、皆さん方の期待に応えたいと考えています。

セーヌ河岸のルーブル宮

学生の声　3年　奥倉 美卯

みなさん、外国語の勉強は好きですか？

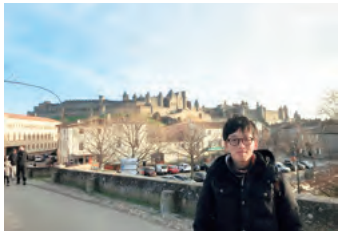
これを読んでいるのは、好きだと答える人が大半だと思います。私もかつてそんな１人でした。「勉強してフランス語を話せるようになって、パリとか住んでみたいなぁ～」と思っていました。

３年生になって思うのは、外国語学部ではあらゆることを学ぶ機会が与えられているということです。例えば私は今、フランスの装飾芸術のことで頭がいっぱいです。大学で勉強していることもそれにつながることが多いです。「外国語学部なのに芸術？」と思うかもしれませんが、クラスメイトには、フランスの農業、フランスの移民が置かれている状況、PACS（フランスの非婚カップルを保証する制度）について勉強している人もいます。もちろん言語学を勉強している人もいます。芸術は芸大の学生、農業は農学部の学生に敵わないでしょう。しかし私たちにはフランス語の運用能力があります。資料を適切に解釈し、意見を交わすことができます。フランス語専攻で学べば、言語だけでなく、関心のあるさまざまな分野で、広くフランスについての知見を深めることができるでしょう。

１年生で基礎文法、２年生で運用能力を身につける。そして一通りフランス語が使えるようになったら、自分の専門とすることを選んで極めることができる。思ったよりも短い大学生活の中で、思ったよりも多くのことを学べている実感があります。みなさんもきっと自分のもっと好きなことが見つかるはずです。

留学体験記　4年　石川 勝義

私は約８か月間、南仏のエクス＝マルセイユ大学に交換留学していました。大学では、留学生向けの語学授業に加え、現地の学生とともに歴史学部の授業を履修しました。現地の学生と同じレベルの授業についていくのは難しかったですが、現地の友人や先生に助けてもらい、自分なりの勉強方法を見つけながら、毎日楽しく勉強に励んでいました。 勉強以外ではエクサンプロヴァンスやマルセイユの街を歩き、地元のサッカーチームの試合がある日はケバブ屋に入って他のお客さんたちとサッカー観戦を楽しんでいました。様々な人種の人が一丸となってそのクラブチームを応援していたのはとても印象に残っています。また、エクサンプロヴァンス市の姉妹都市交流イベントやジャパンエキスポにボランティアとして参加し、来場者に日本の文化を教えたことはとても良い経験でした。留学して印象に残っていることは、私が描いていた「フランス」とは全く違うものに出会えたということでした。現地に行くと、フランス諸地域の文化や歴史を学ぶ機会がたくさんあり、様々な角度からフランスという国を相対化でき、より一層フランスという国のことを好きになりました。また、フランス人は、私を外国人としてではなく一人の個人として平等な目線で捉えてくれました。そのため、私の考えについて賛成することもあれば反対することもあります。そういった点から留学は共和国精神に触れるいい機会だったと思います。



イタリア語専攻

Buongiorno（ブォンジョルノ）

イタリア語専攻では、多様性と伝統を大切にするイタリアの言語、文学、歴史、社会、文化等に強い関心を持ち、イタリア語の高度な運用能力を身につけて、日本とイタリア両国の相互理解に貢献しようという意欲のある学生を求めています。

イタリア人で知っている名前を挙げてみてと言われたら、みなさん、どう答えるでしょうか。サッカー選手のトッティ、映画俳優／監督のロベルト・ベニーニ、靴のサルヴァトーレ・フェラガモなどの名前が挙がるでしょうか。ちょっと詳しい人なら、ダンテやラファエロ、ガリバルディ、マリア・カラス、あるいはベルルスコーニといった名前も挙がるかもしれませんね。

イタリアは、芸術、文学、音楽、ファッション、サッカー、映画など、様々な分野で個性的な才能を輩出してきた地域です。イタリア語を学ぶということは、このような多様な文化領域にアプローチするうえで非常に有効です。例えば、ミケランジェロの彫刻に興味があるという場合、ミケランジェロが書き残した手紙などを自分で読むことができたら、作品を理解するうえで大きな手がかりとなりますよね。また、劇や映画に関心があるという場合、台本・脚本を自分で読んで、役者の台詞の話し方やそのニュアンスまで理解することができれば、作品を見るうえで大いに役立つでしょう。

ただ、どんな言語にもいえることですが、一つの外国語を修得することは決して容易な話ではありません。イタリア語の場合、発音は非常に分かりやすいのですが、文法には少々厄介なところがあります。例えばイタリア語の名詞には、必ず男女の性別があります、treno（列車）は男性名詞、piazza（広場）は女性名詞といった具合に。面白いでしょ?

1・2 年次には、そのような点を含めてイタリア語の基礎をしっかり身に付けることになります。3・4 年次には、習得したイタリア語を駆使して、様々な専門分野の授業に参加することになります。大学の授業は決して簡単ではありませんが、幸いなことに、語学の習得は、努力すれば必ずそれだけの報いがあります。みなさんと一緒に学ぶのを、私たちも楽しみにしています。

中部イタリア、世界遺産の街ピエンツァ

学生の声　3年　梶原 悠

Ciao!　皆さんはイタリアと聞いて何を思い浮かべますか？　華やかな街並み、美しい芸術作品、オペラ、サッカー……そして、おいしい料理。イタリア語を学ぶと、これらに代表されるイタリアの文化がより身近に感じられます。また、今まで知らなかったイタリアの様々な側面が見えてくること間違いなしです。

さて、具体的にイタリア語専攻で何をするかについてですが、まず一年生でイタリア語の基本的な文法や会話表現を学び、二年生ではそれらのより発展的な内容を学びます。イタリア語の発音は日本語のそれに近く、声に出して学びやすい言語だと思います。三年生以降は一、二年生で学んだことを活かしてイタリアの歴史や文化を学び、またゼミに入って他の学生たちと意見を交えながら卒業論文執筆の準備をします。

ここからは学生生活や行事について紹介したいと思います。昨年は中止になってしまったものが多かったですが、外国語学部の学園祭やシエナへの研修、語劇祭など、専攻の仲間と楽しめる行事がたくさんあります。

最後になりますが、最初にも書いたように言語を学ぶことはその言語が話されている国の色々な側面を知るきっかけになると思います。僕はイタリア文学の研究をしたいと考えているのですが、大学に入学した時点ではそんなことは露ほども考えていませんでした。そんな人生が変わるほどの貴重な体験を、奥深い文化を秘めたイタリア語を学べる当専攻でしてみませんか？

留学体験記　4年　藤枝 希

二年前、それまでイタリア語の文法の学習ばかりで文化のことなどほとんど何も知らないまま私はイタリアに初上陸し、ミラノの語学学校に通いながら８か月半に渡りホームステイをしました。色々ありましたが、３週間たったくらいから今もずっと永住するのが夢になるくらいイタリア好きです。私が感じたイタリアの魅力を挙げるときりがないですが、主には３つあります。

まず自分の感情に素直で正直である所。喜怒哀楽全て大切にされるべきなんだと思わされましたし、仲良くなれば家族・親戚・友達・恋人関係なくちょっとした呼びかけや言葉で親愛の情を伝え合うことが多いように見えました。これが amore の国と言われる所以なのかもしれません。

次に魅力ある街が数えきれないほどある所。歴史的景観や年月をかけて創られた唯一無二の地元らしさが大切にされるおかげで、散歩するだけでも充分楽しめる場所が多くあります。

最後に自分が『楽しい』と思うことを大切にする所。例えば私のホストファザーはいつも周りの多くの人が心地よく過ごせるように気を配ってくれるとても忙しく優しい人なのですが、決して自己犠牲的ではありませんでした。それは週末やバカンスには必ず貪欲に楽しんでいて、優しくする心の余裕を生んでいたからだと思います。彼や同じように生きる現地の人たちを見て私も生き方が変わりました。

こんなご時世ですが、機会があれば是非こんな魅力あるイタリアに滞在してみて下さい。

スペイン語専攻

Buenos días　(午前中から昼食までの挨拶)
(ブエノス ディアス)
Buenas tardes　(昼食後から暮時までの挨拶)
(ブエナス タルデス)

スペイン語専攻では、スペイン語を意欲的に習得し、学んだスペイン語を活用してスペイン語言語学、スペイン文学やスペイン史はもとより、スペイン語圏の政治や経済、文化一般に関する知識を積極的に身につけ、スペインおよびスペイン語世界について総合的に理解したいと思っている学生を求めています。

トレド全景

スペイン語は、スペインのみならず、アメリカ合衆国の一部およびメキシコから南米のチリ、アルゼンチンに至るまでの実に広大な空間（ブラジルを除く）で、3億人以上の人々によって話されている言語です。スペイン語の重要性は、国連の公用語の一つとされていることからも明白です。話される地域が広く、話す人の数も多いという事実は、今日の国際社会において、私たち日本人がスペイン語と接する機会がますます多くなることを意味します。スペインおよびスペイン語世界は、様々な意味で大いなる可能性を秘めた魅力溢れる世界であり、「スペイン語はそれを知る人の未来を開く」と言っても過言ではありません。

もちろん、スペイン語を知っているだけでは十分ではありません。スペインおよびスペイン語世界の文化一般に関する知識を総合的に身につけていることが肝要です。しかし、それは並大抵の努力でできるものではありません。あくまでも努力目標であり、それに近づくために、まずは個々の分野の様々な知識を正確かつ着実に身につけていくことから始めなければなりません。スペイン語専攻の授業も、限られたスタッフと時間のなかで、そのために組まれています。皆さんに課せられた使命は、1、2年次において、スペイン語を正確に「読む、書く、聞く、話す」能力を身につけ、それを駆使しさらに磨きつつ、3、4年次において、スペイン語学やスペイン文学、スペイン史、イスパノアメリカ文学などの専門的な多くの知識を学び、それを土台に各人が自己の価値観をとおして独自のスペイン観もしくはスペイン語世界観を構築することです。

スペインおよびスペイン語世界を総合的に理解するには、少し控えめに言って、その文化一般を知るには、スペイン語の習得が不可欠であり、逆に、文化を知らなければ真の意味でのスペイン語の習得もあり得ないということを肝に銘じて下さい。そして、スペイン語世界のことなら何でも知ってやろうという貪欲な気持ちで、4年間の勉学に励んでもらいたいと思います。皆さんには、可能性と魅力溢れるスペイン語世界が開かれています。

アルハンブラ宮殿ライオンの中庭（グラナダ）

聖家族教会（バルセロナ）

学生の声　4年　高橋 沙耶

Hola todos. 皆さんこんにちは！スペイン語専攻へようこそ。

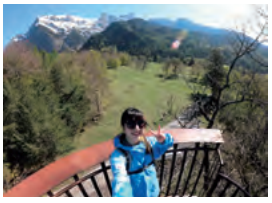
世界で約4億2000万人によって話されているスペイン語を学べるスペイン語専攻の魅力をお伝えします。

一つ目の魅力は、「読む・書く・話す・聞く」の4技能を1、2年生で身につけることができることです。週に5日スペイン語の必修科目があり、この2年間で旅行へ行っても困らない程度のスペイン語を身につけることができました。

二つ目の魅力は、スペインはもちろん、ラテンアメリカの「歴史・文化・言語・文学」について学ぶことができる点です。「スペイン語」と聞くと、スペインのことだけを想像しがちですが、「スペイン語」におけるラテンアメリカの重要性や各国の魅力に気づくことができます。2年生の時に概論として基礎を学び、3年生で、興味のある分野を1つ選び各ゼミでより深く学ぶことができます。

三つ目の魅力は、様々な国の先生と関わることができる点です。私の場合、1、2年生ではスペイン出身の先生、3年生ではメキシコ出身の先生、4年生ではチリ出身の先生の会話の授業を受けています。国によって微妙に発音が違っていたり、使用する単語が違ったり、そういった面白さもあります。皆さんも何か違いを見つけたら、ぜひ教えてください！

最後に、私はcovid-19の影響で留学に行くことができませんでしたが、この4年間で多くのことを学びました。言語学習は楽ではありません。日々予習・復習を行う必要があり、学年が上がるにつれて、内容も難しくなります。ですが、やり切った先に、言葉に表すことができない達成感を味わうことができます。皆さんもスペイン語専攻で充実した大学生活を送りませんか？お会いできるのを楽しみにしています♪



留学体験記　4年　渡村 真生

こんにちは。

私は高校生の時、中南米の古代文明や文化に興味があったので、スペイン語専攻を選びました。そして外国語学部で勉強しているうちに中米移民等の社会問題に興味を持ち、メキシコ国立自治大学での1年間の交換留学を決めました。

実際に行ってみると、留学先の学部にはアジア出身者がほぼおらず、講義で飛び交うスペイン語も難しく、苦労の連続でした。またメキシコ料理と聞いて想像される通り、ご飯も辛く慣れないものが多く、下宿していた地区の治安も良くなかったので生活面でも難しい日々が続きました。

しかし、慣れると授業もわかるようになり、友達も多くできました。特に彼らとの時間は非常に楽しく貴重なもので、よく休日に遊びに出かけたり、一緒に他の州へ旅行しました。

時にはメキシコ市民しかいないイベントや行事にも誘ってもらいました。友達に急に呼び出されて、着いた先が300人ほど現地人だけが集まる地域行事だった時は正直驚きました。

また休暇中は中米を陸路で縦断し、まず日本人が行かないような国を訪れたりと冒険もしていました。

留学では本当にかけがえのない経験を数えきれないほどさせてもらったと思っています。この経験を通して、メキシコの歴史や社会を深いレベルで知るだけでなく、広域なスペイン語圏に更なる興味を持ち、地球の裏側の地域で起こることを自分事として考えるようになったと自覚しています。

ポルトガル語専攻

Olá, como estás? （ポルトガル）（オラー, コモ・エシュタシュ）
Oi, tudo bem? （ブラジル）（オイ, トゥード・ベィン）

ポルトガル専攻では、ポルトガル語の高度な運用能力を身につけたいという熱意のある人、ポルトガルやブラジルの言語や文化に強い関心をもち、習得したポルトガル語を駆使してその多様性を主体的に探求しようという意欲のある学生を求めています。

ブラジルのリオデジャネイロ市の景観　中央の岩山が「パン・デ・アスカル」

ポルトガルはユーラシア大陸の最西端に位置し、12 世紀にイスラム教徒からの「国土回復運動」の過程で独立国としての第一歩を踏み出しました。その後、ポルトガルが「大航海時代」の先駆者として、アフリカ、アジア、アメリカ大陸へと進出した歴史はよく知られています。その結果、ポルトガル語は現在、ポルトガルだけにとどまらず、南アメリカのブラジル、あるいはアフリカの旧ポルトガル植民地 5 カ国（アンゴラ、モザンビーク、ギニアビサウ、カーボベルデ、サントメ・プリンシペ）、また 21 世紀になって独立した東ティモールなどでも使われており、その話者は２億人を超えています。

本学でポルトガル語を専攻する学生は、1・2 年次には、外国人教師による会話の授業を含め、ポルトガル語を総合的に学習し基礎力を身につけます。その後、ポルトガル語圏の言語や文学、文化を勉強することになります。ポルトガルやブラジルというと、サッカーや音楽、格闘技などを思い浮かべる人が多いのですが、それらにとどまらず、各地域の歴史や文学、文化に幅広い関心をもってほしいと思います。また、各自が選択したテーマにしたがい自ら研究を深め、卒業論文を執筆するのも3・4 年次の重要な活動になります。

多彩な地域で、数多くの人々によって話されるポルトガル語を勉強することは、視野を広げ、世界の多様な文化を理解し、いろいろな国の人々とコミュニケーションを行ううえで、大きな力になります。皆さんもそのようなポルトガル語を身につけて海外へと大きく飛躍してくれることを期待しています。

「大航海時代」の栄華をいまに伝えるリスボンのジェロニモス修道院（16 世紀）

学生の声　4年　林 花野

Ola！私たちはポルトガル語専攻です。この専攻では、ポルトガル・ブラジル間の言語比較や、文化、歴史、経済について広く学ぶことができます。また、先輩から受け継がれてきた、ブラジル人リスペクトの陽気さ溢れるクラスの雰囲気も魅力です。ここで、私がこの専攻学生のユニークさを感じた出来事を紹介します。

授業前の自由時間、ある女子学生が、〈好きな男性をアパレル勤めのお洒落な女性にとられてしまった〉という話をしていました。それを聞いた別の学生は、〈ブラジル先住民のボディペイントを施して、お洒落を超越した誰にも負けない存在になれば？〉と真剣に勧めていました。

こういった自由な発想も、ポルトガル語専攻ならではの良さかも…？と思いますので、恋の相談はぜひポルトガル語専攻まで。

ところで、私がこの専攻を選んだのは、日系ブラジル人の多い群馬県で育ったこともあって、ブラジル人の友達と母国語で話してみたいと思ったことがきっかけです。人それぞれ入り口は異なりますが、入れば、自分がそれまで興味を持つこともなく、知りもしなかったような沢山の驚きとトキメキが待っているはずです。ぜひ多方面にアンテナを張って、じっくりとこの学部の面白さを味わってみてほしいです。

個性豊かな先生と学生に囲まれ、のびのびと楽しく勉強できるこの専攻で、あなたが人生をより豊かにしてくれる学びと仲間を手にすることを願っています。Até mais!

留学体験記　4年　小西 健友

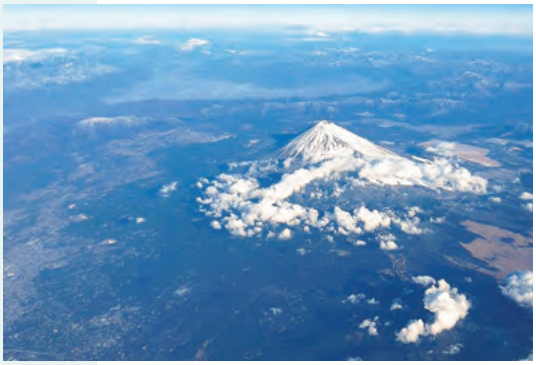
私は、ブラジルのリオデジャネイロ州に 10 カ月間、語学留学をしていました。コロナウイルスの影響で、予定よりも早い帰国になりましたが、非常に濃い経験をすることができました。期待を胸に臨んだブラジル留学、グァナバーラ湾を旋回する飛行機から見えた美しいリオの景色は今でもはっきりと覚えています。そんな希望にあふれた留学でしたが、着いて早々に挫折をしました。ホームステイ先に着いた私は、授業で学んだポルトガル語を使ってステイ先の方々とコミュニケーションを取ろうとしましたが、相手のポルトガル語が聞き取れませんでした。おまけに私の口から出てくるのは Sim（Yes）か Não（No）の二単語のみ。期待でいっぱいだったはずの留学が一気に不安へと変わりました。しかし留学先の授業や現地のブラジル人と生活をする中で徐々に話せるようになり、帰国する頃にはカリオカ弁（リオデジャネイロ州の訛り）が染み付くまで成長しました。語学の勉強だけでなく現地の文化に触れられるのも留学の醍醐味です。熱狂的なサッカー文化、週末のシュラスコ、豊かな音楽、壮大な自然、おしゃべり好きなブラジル人…日本にはないものばかりで、毎日が刺激的な日々でした。今ではブラジルへの Saudade（郷愁）を感じる日々です。ブラジルは州によって文化が異なるため、同じブラジルへ留学した同級生を見ても、それぞれが多様な経験をしています。皆さんも是非自分だけの留学経験をしてみてください。

日本語専攻

こんにちは

日本語専攻では次のことに取り組む意欲のある学生を求めています。

- ·外国語を身につけ、外国の事情を知る。
- ·日本語·日本語教育·日本文化を客観的に捉え、多角的に学ぶ。
- ·学びの成果に基づいてグローバル社会における架け橋となる。



日本語を母語として日常的に使っているみなさんの中には、「外国語学部で日本語を学ぶとはどういうことなのか?」という疑問を抱く人も少なからずいるのではないでしょうか。しかし、ふだん何気なく使っている日本語の中にも、よく考えてみると不思議なナゾがたくさんあります。例えば日本語を学んでいる外国人から、「『バス停に止まる』と『バス停で止まる』の違いは何か」とか、「どうして感謝する時に『すみません』と言うのか」などと聞かれたら、どのように答えればいいでしょうか。

このような問いに答えるには、母語である日本語を外から見つめ直し、他の言語と比べながら考える必要があります。日本語専攻では、日本語学·言語学·日本語教育学·日本文化学の領域にわたって、日本語を外国語のように観察して客観的に見る目を養い、幅広い視野から日本語·日本文化を捉えることのできる人材の育成を目指しています。日本語専攻の学生はそれぞれ、24 の言語のうち一つを専攻言語として学ぶことになっています*。外国語を学んだ上で日本語を深く探求できるのは、外国語学部の日本語専攻だからこそできる最大のメリットです。また、日本語専攻には毎年約 10 名の留学生が入学して、日本人学生と共に学んでいるので、教室の中でも日常的に多言語·多文化環境が実現されています。さらに、日本語教育に関心のある人には、教育実習の目的を兼ねた海外派遣や交換留学の機会も設けられています。

外国語を身につけて日本を世界に向けて発信したい·日本と世界との交流を通じて社会に貢献したい·外国語の言語能力を活かして日本語教育の現場で活躍したいなど、グローバルな視点に立って日本語と関わりたいと願うみなさんにぜひ来ていただきたいと思います。

*日本語専攻の学生の専攻言語について:外国人留学生は日本語。日本人学生は外国語学部に専攻のある、日本語以外の24言語の中から1つを選択し、その言語を専攻する学生とともに学ぶ。

学生の声　4年　余菁華

私は中国からやってきた留学生、余菁華です。日本語専攻では、私のように世界各国から日本に留学にきた留学生が多数在籍しています。日本語専攻はおそらく、最も国際色が豊かな専攻だと思います。ここでは、世界をつなぐ言語は英語ではなく、日本語です。日本人学生でも留学生でも、日本語でお互いに国の文化や自身の経験などを共有します。バックグラウンドが異なる人々と交流してこそ、幼い頃から慣れ親しんできたことに対して、はじめて考え直す機会が生まれます。例えば、留学生から「なぜ日本語でそのように言いますか?」などの質問が数多く投げかけられるかもしれません。いつも当たり前のように扱っている母語に対して、質問されて初めて「どうしてだろう」と意識する人が多いです。日本語専攻はこのような思考の機会を提供する場所です。

また、ここでは、言語に関する様々な授業、例えば日本語学、音声学などの授業が履修できます。このほか、日本文化の授業では、祭りや能楽などを通じて伝統文化に秘められている精神と奥義が追及できます。さらに、グローバルを舞台に活躍したい人にとっては、日本語を海外で教えることで、その夢を叶えることができます。日本語教育に携わりたいなら、日本国内と海外での教育実践の機会がたくさん用意されています。最近、コロナの影響で国際交流が難しい状態になっていますが、留学生と共に日本語や日本文化について学びながら、国際交流の機会を増やしたい人は、ぜひ日本語専攻の扉をたたいてみてください。

留学体験記　4年　田中 伶弥

こんにちは。日本語専攻専攻語アラビア語の田中です。ここでは、私がドイツ·デュッセルドルフ大学に半年間留学した時のお話をさせていただきます。

まず、「専攻語アラビア語なのにドイツ行ったの…?」と思った方もいるかもしれません。日本語専攻では、自分の専攻語を突き詰める為にその言語圏に留学する学生もいれば、日本語を教えたい、とあまり言語を気にしないで教育実習などに行く学生もいます。私は後者でした。

留学ですが、まず生活の面で言葉がわからなくて、買い物や電車の乗り降りですらまともにできず、日本語指導をする中でも、教壇に立った経験が全くなかったため、最初の 1 か月は必死でした。また、生活に慣れて授業に向き合う余裕が出来ると、自分の知識不足、経験不足が嫌になるほど目について、学生に迷惑をかけたと落ち込む日もありました。ですが、現地の学生は私の失敗を笑って許してくれましたし、先生方が見守って下さったおかげで、落ち込んでいる暇があれば知識をつけよう、よりよい授業をしようと前を向くことが出来ました。そのうちに、学生たちが日本語で話しかけてくれるようになり、それが励みになって、気づけば「教えるのが本当に楽しい!」と思うようになっていました。

また、もともとかなりのビビリでしたが、帰国後肝が据わったと感じています。自分にとって、この経験はかなりの自信になったようです。本当にいろいろな経験を得た留学でした。

アドミッション・ポリシー

外国語学部は、世界諸地域の言語、文化、社会に対する強い関心を持つ、
次のような学生を募集します。

- さまざまな文化背景を持つ人とコミュニケーションする能力を身につけたい人
- 世界諸地域の言語や文化、社会に関する専門的な知識を身につけたい人
- 言語を十二分に駆使して、世界諸地域の文化や社会の研究をしたい人

外国語学部・外国語学科

- 異文化間の対話と相互理解を深める架け橋となりたい人
- 世界的規模の諸問題を解決するため、国際的な活動や協力を推進したい人

言語を通して文化を学び、文化を通して言語を学ぶ

世界25言語の専攻

外国語学部外国語学科は、25に及ぶ世界の諸言語の専攻語教育課程を設け、世界の言語と言語を基底とする地域文化の教育研究の集積拠点として、幅広く、そして深く世界・文化・地域を学ぶことができます。

入学定員

外国語学部	580名
3年次編入学	10名

授与学位　学士（言語・文化）

学部	学科	専攻
外国語学部	外国語学科	中国語専攻 朝鮮語専攻 モンゴル語専攻 インドネシア語専攻 フィリピン語専攻 タイ語専攻 ベトナム語専攻 ビルマ語専攻 ヒンディー語専攻 ウルドゥー語専攻 アラビア語専攻 ペルシア語専攻 トルコ語専攻 スワヒリ語専攻 ロシア語専攻 ハンガリー語専攻 デンマーク語専攻 スウェーデン語専攻 ドイツ語専攻 英語専攻 フランス語専攻 イタリア語専攻 スペイン語専攻 ポルトガル語専攻 日本語専攻

外国語学部のカリキュラム

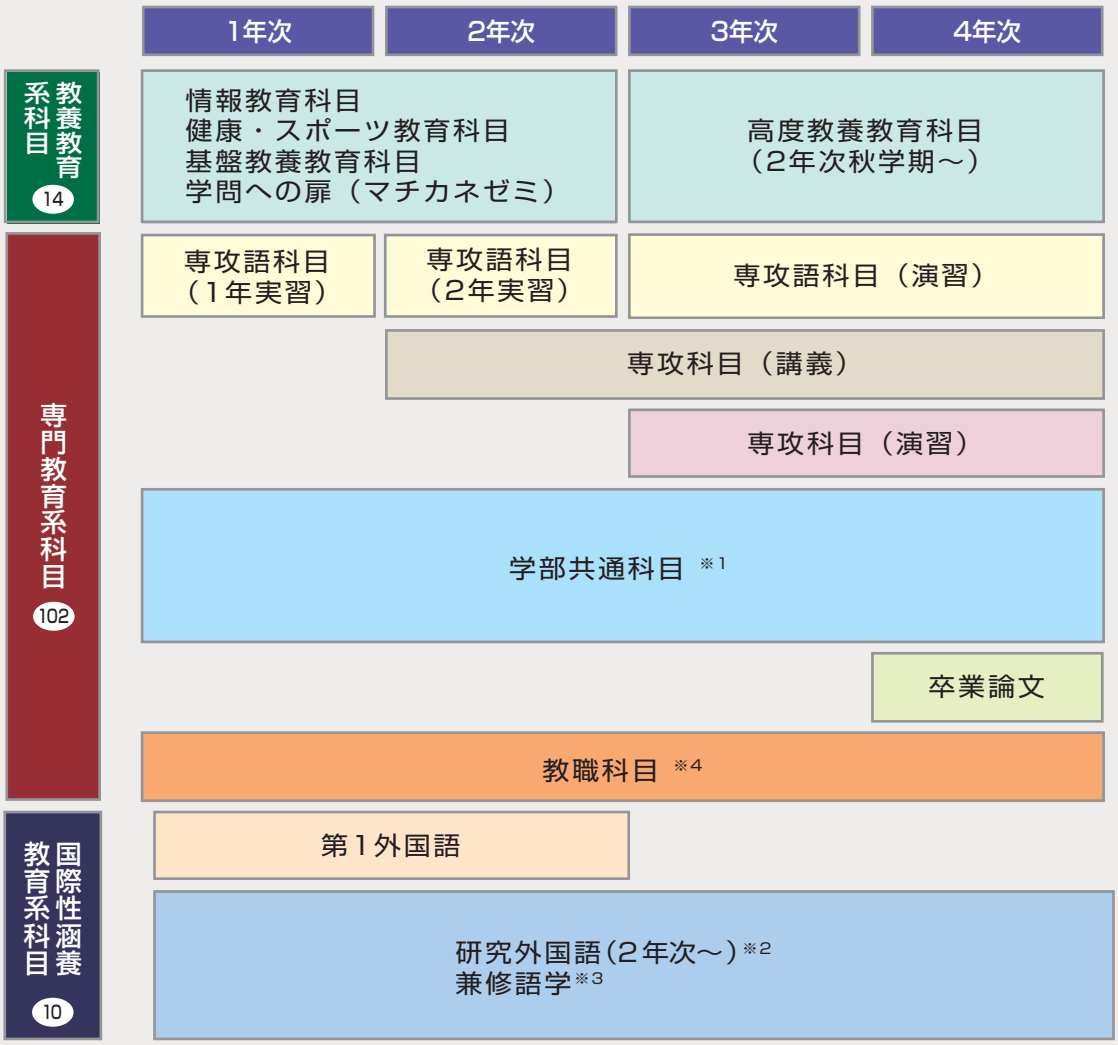
◆カリキュラムの体系は、
大きく【教養教育系科目】【国際性涵養教育系科目】【専門教育系科目】に区分されます。

外国語学部では、教養教育系科目として、「学問への扉(マチカネゼミ)」、「基盤教養教育科目」、「高度教養教育科目」、「情報教育科目」、「健康・スポーツ教育科目」を合わせて14単位以上、国際性涵養教育系科目として、「第1外国語」、「兼修語学」等を合わせて10単位以上修得することとなっています。

専門教育系科目には、「専攻語科目」「専攻科目」、「学部共通科目」「卒業論文」等が配置され、102 単位以上を修得することとなっています。専門教育科目の根幹である「専攻語科目」は、1・2 年次で履修する実習の科目と3・4 年次で履修する演習の科目から構成されます。

なお、1年次に配当される授業は、原則として、豊中キャンパスで実施され、2年次以降に配当される授業は、箕面キャンパスで実施されます。

◆カリキュラムのあらまし



※1　学部共通科目には、方法論科目、地域系科目、特設科目があります。
　　方法論科目･･･言語学概論、文化概論、文学概論、芸術史、文化史、国際関係史など
　　地域系科目･･･他専攻の学生も履修が認められている、各専攻の専攻科目(講義)(演習)
　　特 設 科 目･･･現代ジャーナリズム論、異文化理解演習、多言語共生社会演習など
※2　アイヌ語、ヘブライ語、西アフリカ諸語、バントゥ諸語、オランダ語、バスク語、台湾語など
※3　中国語、朝鮮語、アラビア語、スワヒリ語、ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語
※4　卒業に必要な単位には算入されません。

就職状況

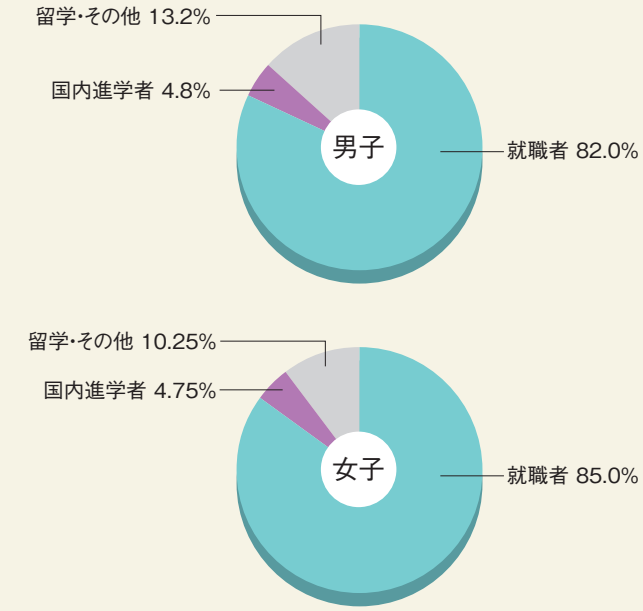
外国語学部を卒業すると

外国語学部の卒業生は、在学時代に培った語学力とそれに基づいた豊富な知識を糧に、社会の様々な分野で活躍しています。大阪外国語大学時代より脈々と受け継がれたOB・OGとの繋がりも卒業生が増すごとに、より強固なものになっています。

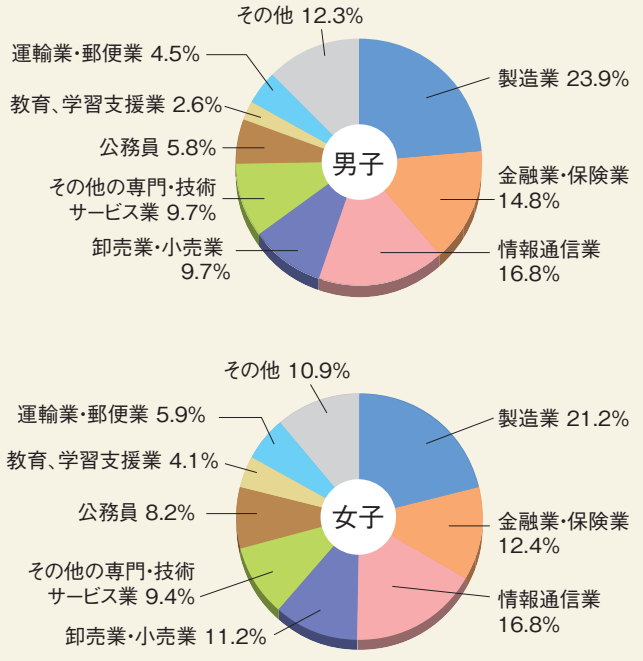
2020年度の外国語学部卒業生のうち、約84%が就職し、残りの卒業生が国内の大学院への進学や海外の大学又は大学院へ留学をしています。大阪大学の他の学部と比べても就職希望者の多い学部と言えます。多くの外国語学部生が在学中に経験する短期・長期の留学は、彼／彼女らにとっては社会（世界）へはばたく助走なのかもしれません。

以下のように卒業生の就職先は多業種にわたっています。入学してから自己を見つめなおし、4年間をかけて自分に合った進路を模索していく姿勢を身につけ、理想の就職ができるよう、外国語学部も全力でサポートします。

進路・就職状況（2020年度卒業生）



業種別　就職者数（2020年度卒業生）



過去の主な就職先（順不同・敬称略）

製造業

サントリーホールディングス（株）
パナソニック(株)
江崎グリコ(株)
山崎製パン(株)
味の素(株)
AGC(株)
タカラベルモント(株)
ローム(株)
旭化成(株)
(株)コーセー
(株)ブリヂストン
三井化学(株)
資生堂ジャパン(株)
住友化学(株)
出光興産(株)
大日本塗料(株)
中外製薬(株)
富士フイルム(株)
(株)神戸製鋼所
住友電気工業(株)
オムロンヘルスケア(株)
ダイキン工業(株)
(株)クボタ
川崎重工業(株)
日立造船(株)
(株)コルグ
TDK(株)
マクセル(株)
京セラ(株)
富士通(株)
(株)日立製作所
三菱電機(株)
スズキ(株)
ダイハツ工業(株)
トヨタ自動車(株)
マツダ(株)
ヤマハ発動機(株)
(株)豊田自動織機
本田技研工業(株)
TOTO(株)
YKK(株)
ヨネックス(株)
ローランド(株)
(株)イトーキ
(株)セガ
日本製紙(株)

卸売業・小売業

伊藤忠商事(株)
(株)ニトリ
(株)ファーストリテイリング
丸紅(株)
三菱商事(株)
住友商事(株)
イオンリテール（株）
タリーズコーヒージャパン(株)
(株)紀伊國屋書店
(株)高島屋
(株)良品計画
生活協同組合コープこうべ
三井物産(株)
アマゾンジャパン合同会社

情報通信業

NECソリューションイノベータ(株)
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)
スミセイ情報システム(株)
一般社団法人共同通信社
楽天グループ(株)
(株)NTTデータ
(株)時事通信社
(株)朝日新聞社
(株)毎日放送
朝日放送テレビ(株)
日本放送協会
ソフトバンク(株)
(株)読売新聞大阪本社

金融業・保険業

イオンフィナンシャルサービス(株)
(株)ジェーシービー
(株)みずほフィナンシャルグループ
(株)りそなホールディングス
(株)三井住友銀行
(株)三菱UFJ銀行
アフラック生命保険(株)
三井住友海上火災保険(株)
住友生命保険相互会社
損保ジャパン日本興亜保険サービス(株)
東京海上日動火災保険(株)
日本生命保険相互会社
明治安田生命保険相互会社

その他の専門・技術サービス業

アクセンチュア(株)
エン・ジャパン(株)
(株)リクルート
(株)博報堂
アパグループ(株)
(株)阪急阪神ホテルズ
(株)星野リゾート
(株)エイチ・アイ・エス
(株)JTB
(株)オリエンタルランド
合同会社ユー・エス・ジェイ
全日本空輸(株)
(株)サイバーエージェント
(株)ベネッセコーポレーション

公務（他に分類されるものは除く）（国家公務）

外務省
財務省
国土交通省
文部科学省
法務省
防衛省
各都府県庁
各市役所（政令指定都市含む）
等

大阪大学

交換留学制度

大阪大学外国語学部では、諸外国の100を超える大学との間で交換留学を行っています。この制度で留学すると、本学の授業料を納めておいて留学先の大学で学ぶという形になりますので、留学先の大学で授業料などを払う必要はありません。また、留学先の大学で修得した単位は、本学部の卒業に要する単位に算入することができます。（すべてとは限りません）。なお、奨学金（月額6～10万円：令和2年度実績）の支給を受けることができる場合もあります。

学生交流協定大学

●／大学間　★／部局間　（令和3年6月現在）

【ドイツ】
●★ハイデルベルク大学
●ミュンヘンルートゥヴィヒ・マクシミリアン大学
●ミュンヘン工科大学
●アーヘン工科大学
●エアランゲン・ニュルンベルク・フリードリヒ・アレクサンダー大学
●アウクスブルク大学
●ビーレフェルト大学
●ルール・ボーフム大学
●ゲッティンゲン大学
●ベルリン工科大学
●ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学フランクフルト・アム・マイン
●カールスルーエ工科大学
●ダルムシュタット工科大学
★フランクフルト応用科学大学

【スウェーデン】
●スウェーデン王立工科大学
●イェーテボリ大学
★ストックホルム大学

【スイス】
●スイス連邦工科大学ローザンヌ校
●スイス連邦工科大学チューリッヒ校

【デンマーク】
●コペンハーゲン大学
●南デンマーク大学

【フィンランド】
●オーボアカデミー大学
●ヘルシンキ大学

【ノルウェー】
★ベルゲン大学
●オスロ大学

【オーストリア】
●ウィーン大学

【ハンガリー】
●エトヴェシュ・ロラーンド大学
★カーロリ・ガーシュパールカルビン派大学
★セゲド大学

【オランダ】
●デルフト工科大学
●グローニンゲン大学

【英　国】
●リーズ大学
●シェフィールド大学
●ノッティンガム大学
●ダーラム大学

【ウズベキスタン】
★サマルカンド国立大学

【ミャンマー】
●ヤンゴン大学
★マンダレー大学

【フランス】
●ソルボンヌ大学
●グルノーブル大学連合
●ストラスブール大学
●ボルドー大学
●エックス・マルセイユ大学
★リール政治学院

【スペイン】
●マドリード自治大学
●バリャドリード大学

【イタリア】
★ミラノ大学

【エジプト】
●アレキサンドリア大学
★アスワン大学
★カイロ大学

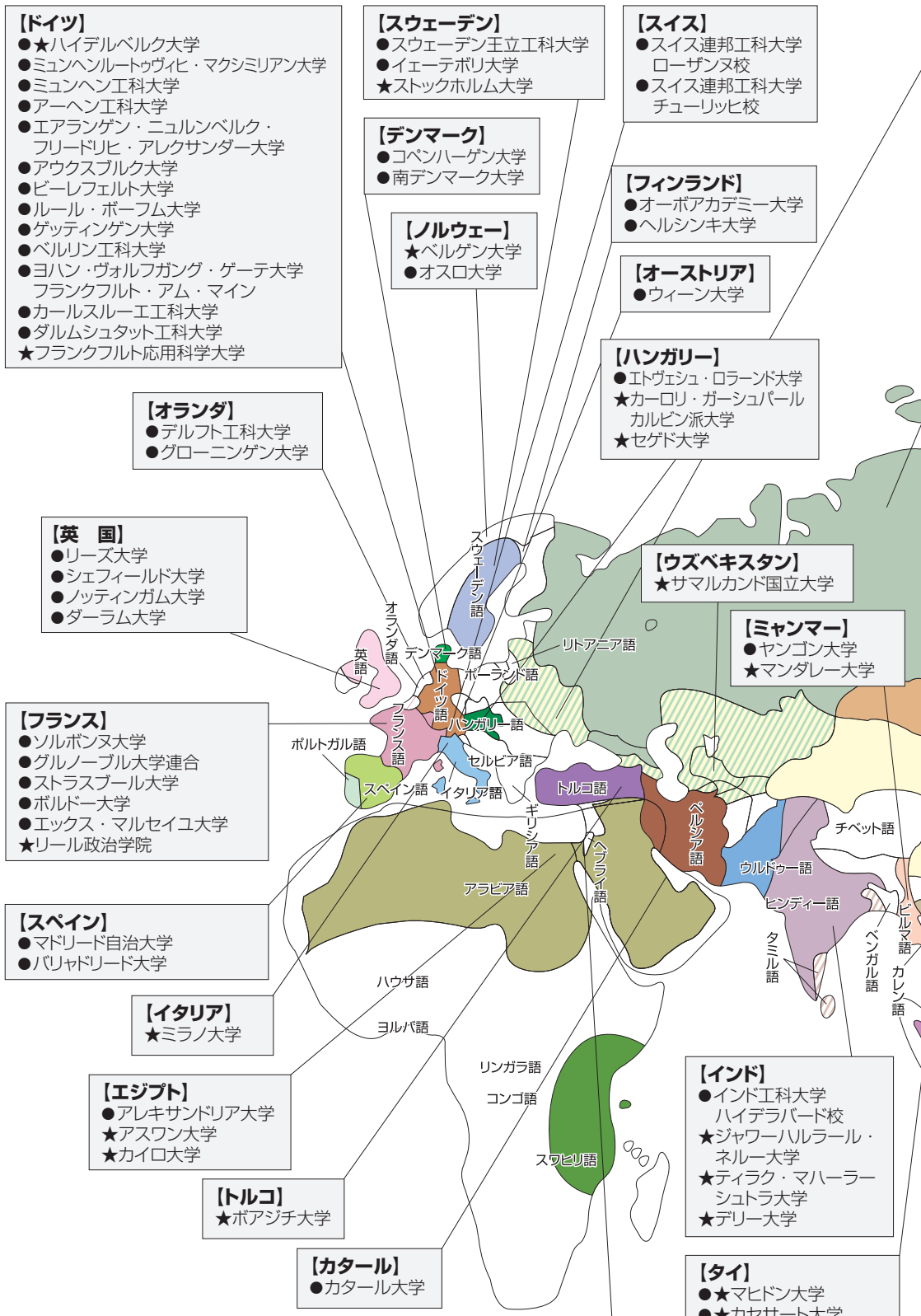
【トルコ】
★ボアジチ大学

【カタール】
●カタール大学

【イスラエル】
●ヘブライ大学

【インド】
●インド工科大学ハイデラバード校
★ジャワーハルラール・ネルー大学
★ティラク・マハーラーシュトラ大学
★デリー大学

【タイ】
●★マヒドン大学
●★カセサート大学
●チュラロンコン大学
●モンクット王トンブリ工科大学
●チェンマイ大学
●タマサート大学
★コーンケーン大学
★シラパコーン大学
★ランシット大学



大阪大学外国語学部で学ぶことのできる言語

- 日本語
- 中国語
- 朝鮮語
- モンゴル語
- インドネシア語
- フィリピン語
- タイ語
- ベトナム語
- ビルマ語
- ヒンディー語
- ウルドゥー語
- アラビア語
- ペルシア語
- トルコ語
- スワヒリ語
- ロシア語
- ハンガリー語
- デンマーク語
- スウェーデン語
- ドイツ語
- 英語
- フランス語
- イタリア語
- スペイン語
- ポルトガル語

上記言語のほか、研究外国語として以下の言語を学ぶことができます。

アイヌ語、ヘブライ語、西アフリカ諸語、バントゥ諸語、オランダ語、バスク語、台湾語　など

海外留学について

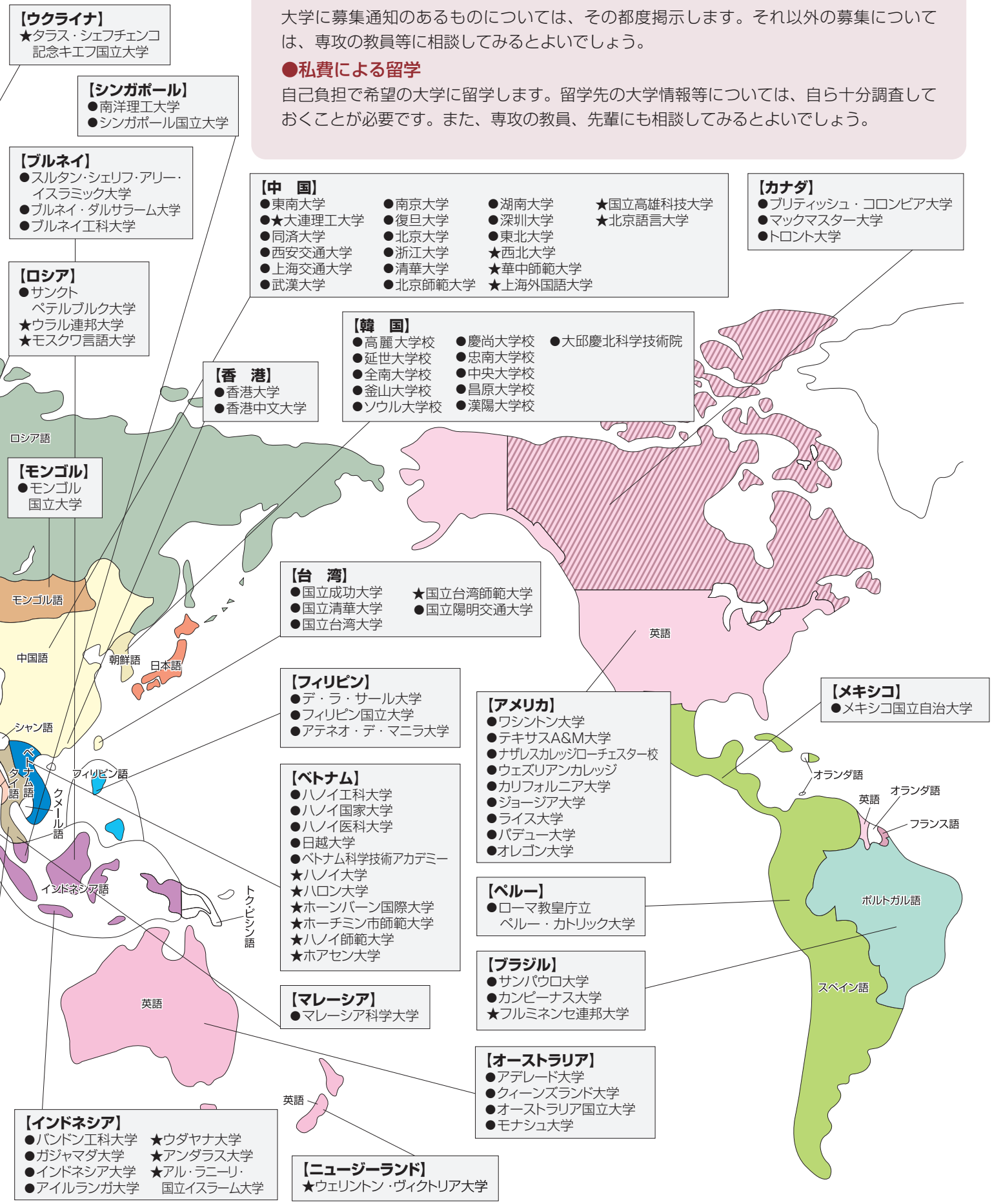
交換留学以外には次の方法などがあります。

●外国政府等の奨学金による留学／その他財団等の奨学金留学

毎年、諸外国・地域の政府または政府機関、及び民間団体が奨学金留学生を募集しています。大学に募集通知のあるものについては、その都度掲示します。それ以外の募集については、専攻の教員等に相談してみるとよいでしょう。

●私費による留学

自己負担で希望の大学に留学します。留学先の大学情報等については、自ら十分調査しておくことが必要です。また、専攻の教員、先輩にも相談してみるとよいでしょう。



卒業生からのメッセージ

大阪大学大学院

古谷　幸之輔（2021年3月卒業 インドネシア語専攻）

私はインドネシアの活気に満ちた経済や世界第四位の人口、比較的習得しやすいとされるインドネシア語に漠然と魅力を感じ、インドネシア語専攻に入学しました。外国語学部外国語学科インドネシア語専攻と聞くと、そこが専らインドネシア語の勉強をする場であるとイメージする方もいるかもしれません。しかし、私が実際に得られた学びは大変幅広く、それは言語にとどまらない専攻地域に対する専門性や、高度な教養と国際性の涵養に資するものでした。外国語学部では、専攻語の非常に質の高い教育が行われているのみならず、専攻地域内外の社会や文化、歴史などを学べる機会も用意されています。研究の過程で様々な言語の資料を読み解いたり、大学入学後に新しく学んだ言語を用いて留学や旅行で訪れた現地でたくさんの人々とコミュニケーションをとったり、授業を通じて世界の諸地域の多様な様態に触れたりという外国語学部生ならではの経験は大変貴重なものであったと感じています。

現在、私は大学院に進学して、学部時代からの学びをさらに深化させようとインドネシアにおける政治思想を研究していますが、学部時代に培ったインドネシア語の言語運用能力や研究に関連する幅広くかつ専門的な知識、ものの見方、考え方が研究を進める上での強固な土台となっていることは言うまでもありません。

皆さんも、外国語学部で学び、成長し、まだ見ぬ世界に触れてみませんか。

外務省

奥野　舞子（2021年3月卒業 ドイツ語専攻）

言葉を究めて世界へはばたく。当時高校生だった私が、本学部の案内冊子で目にして心躍ったフレーズです。４年間の学生生活では言葉の持つ力の大きさを実感することが度々ありました。異なる価値観を持った人々の考えを理解し、意見を共有し、関係を深化させること。すべて相手と自分との間に共通の言葉があるからできることです。

大阪大学外国語学部では自らの関心を徹底的に突き詰めることができる環境が用意されています。言語に限らず、政治、歴史、哲学、文学、芸術等様々な側面から専攻した国について学び、研究をすることができます。

大学は私が外交官を志すきっかけをくれた場所でもありました。ドイツについて学ぶ中で将来もこの魅力的な国と関わりたいという思いが芽生え、外交の最前線で日独関係の強化に携わることのできるこの職業に憧れるようになりました。外務省に勤めてから日も浅くまだまだ未熟者ではありますが、大学で培ってきた語学や教養は今後のキャリアできっと生きてくると思っています。

大阪大学外国語学部は私にとって、将来のチャンスをくれた母校であり、大好きな友人たちとの思い出が詰まったかけがえのない学び舎です。本学部の卒業生であることに誇りを持ち、これからも更に言葉を究め、世界へはばたいていけるよう日々精進したいと思います。

皆さんも大阪大学外国語学部で一生の思い出となるようなキャンパスライフを送ってみませんか？

アクセンチュア株式会社

坂尾　英登志（2021年3月卒業 英語専攻）

私は高校生の時、英語教員を目指していました。そのため、英語に更なる磨きをかけられ、かつ高いレベルの同級生に囲まれ切磋琢磨できる場である、大阪大学外国語学部を選択しました。入学後は、ハイレベルな英語の授業が、1年生では週7コマ、2年生では週5コマ必修でした。4技能をそれぞれの授業内で培われた他、授業内でのコンテストなどでお互いに刺激し合っていました。例えば、ディベートやプレゼンテーションなどを授業の中で行い、コンテストを行ったり、授業内でワークショップを開催したりしました。

3年秋からは、イギリスへ交換留学に行きました。現地では、同年代のイギリス人のみならず、世界のさまざまな国から学生が集まっていました。学生寮で、60人近い留学生と1つ屋根の下に住まい交流をしていたほか、TESOL（英語教授法）について学びを深めていました。また、日本人の社会人の方々も留学されておられ、将来のキャリアに関する考えも変化しました。具体的には、英語教員にすぐなるのではなく、海外と接点を持って働いた経験を積んでから、その経験を教員として活かしたいと考えるようになりました。

そして現在は、外資系ITコンサルティング企業に勤めております。企業内でもさまざまなバックグラウンドを持つ方々と仕事をしたり、お客様として海外の方々と折衝をしたり、海外と接点を多く持ちながら仕事をしています。外国語学部で「言葉を究めて、世界にはばた」きませんか。

株式会社ニトリホールディングス

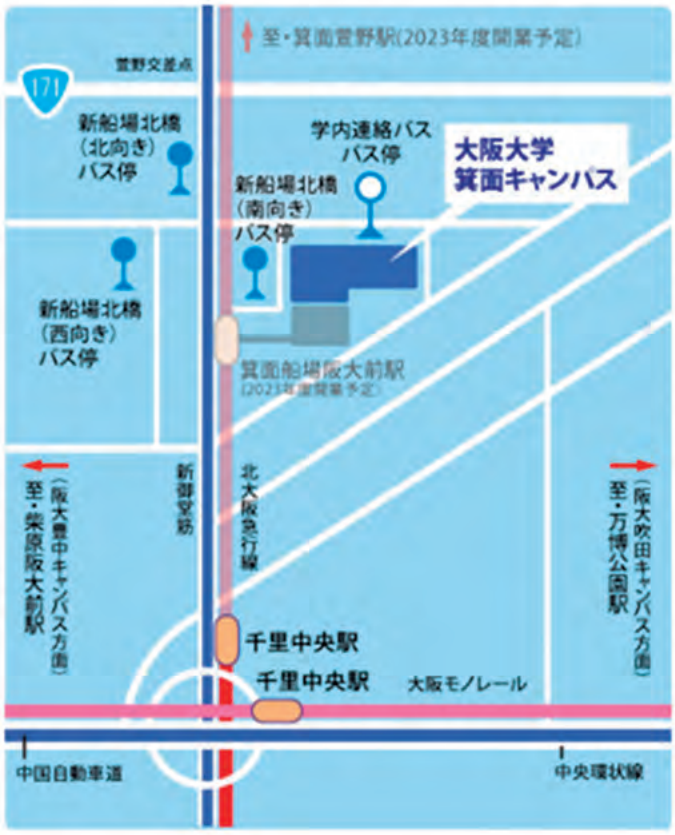
津田　瞳（2021年3月卒業 朝鮮語専攻）

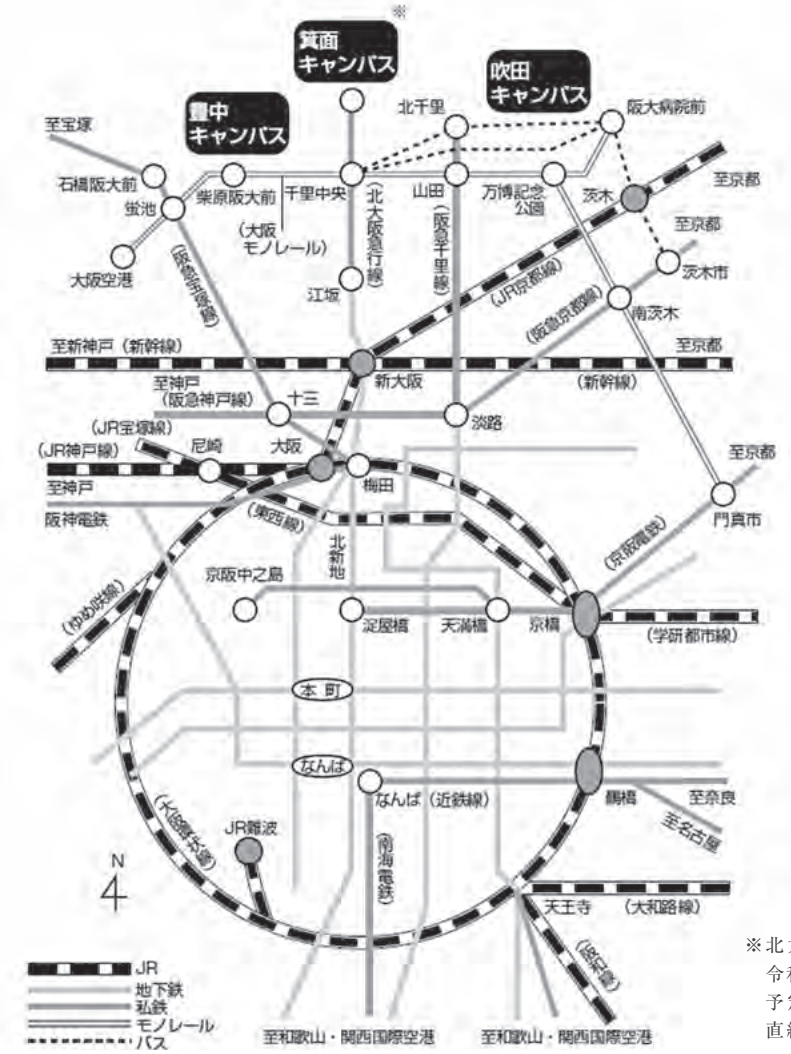
何のために大学に通うのか、考えてみたことはありますか？専門的な知識、一般教養を身につけることはもちろんですが、５年間大学生活を過ごして感じた私の答えは「自分という人間を知るため」です。

私は３年生の時に10か月韓国に留学をしました。それまで私は何事にも慎重で、人に迷惑をかけられないタイプで、自分と同じような考えを持つ友人と過ごすのが楽で…という性格だと思っていました。しかしいざ韓国に行ってみると、現地に知り合いも友達もおらず、自分からアクションを起こさないと何も始まらないということを痛感しました。そんな環境に身を置いた時に「困ったらすぐに誰かに聞けばいい。そうしたら韓国語の練習にもなるし、友達になるいいチャンスにもなるじゃん！」という私らしからぬスーパーポジティブな気持ちになり、むしろトラブルや困難を楽しめるようになっていました。そうして友人が増えていくにつれて、新たな考え方や文化にも触れることができ、意見交換を通して社会や政治についても真剣に考えるようになりました。

この経験から、一歩踏み出すことで自分の中の知らなかった部分が見えたり、自分がどんな考え方をする人なのかを知ったりすることができ、それが就活にも役に立ったと感じています。外国語学部にはその「一歩」を踏み出すチャンスがたくさんあります。ぜひそのチャンスをつかんで、新たな自分に出会う有意義な大学生活を送ってください！

箕面キャンパス　周辺マップ・交通経路図





※北大阪急行線延伸計画により、令和5(2023)年度に新設される予定の「箕面船場阪大前駅」と直結する予定です。

大阪大学　外国語学部

大阪大学　外国语学院

오사카대학 외국어학부

ОСАКАГИЙН ИХ СУРГУУЛИЙН ГАДААД ХЭЛНИЙ САЛБАР

FAKULTAS KAJIAN ASING UNIVERSITAS OSAKA

ဩဆာကာတက္ကသိုလ်နိုင်ငံခြားဘာသာဌာန

คณะภาษาต่างประเทศ มหาวิทยาลัยโอซากา

KHOA NGOẠI NGỮ, TRƯỜNG ĐẠI HỌC QUỐC GIA OSAKA

အိုစကာတက္ကသိုလ်နိုင်ငံခြားဘာသာဌာန

ओसाका विश्वविद्यालय विदेशी भाषा संकाय

شعبہ زبانہائے خارجہ، جامعہ اوساکا

كلية الدراسات الأجنبية جامعة أوساكا

دانشکده مطالعات خارجی دانشگاه اوساکا

OSAKA ÜNİVERSİTESİ YABANCI DİLLER FAKÜLTESİ

CHUO KIKUU CHA OSAKA KITIVO CHA MASOMO YA KIGENI

ФАКУЛЬТЕТ ИНОСТРАННЫХ ЯЗЫКОВ УНИВЕРСИТЕТА ОСАКА

OSZAKAI EGYETEM IDEGENNYELVI KARA

SCHOOL OF FOREIGN STUDIES, OSAKA UNIVERSITET

SCHOOL OF FOREIGN STUDIES, OSAKA UNIVERSITET

FAKULTÄT FÜR FREMDSPRACHEN AN DER UNIVERSITÄT OSAKA

SCHOOL OF FOREIGN STUDIES, OSAKA UNIVERSITY

FACULTÉ DES LANGUES ÉTRANGÈRES DE L'UNIVERSITÉ D' OSAKA

FACOLTÀ DI LINGUE STRANIERE DELL'UNIVERSITÀ DI OSAKA

FACULTAD DE ESTUDIOS EXTRANJEROS, UNIVERSIDAD DE OSAKA

FACULDADE DE ESTUDOS ESTRANGEIROS, UNIVERSIDADE DE OSAKA

大阪大学 外国語学部　〒562-8678 箕面市船場東3丁目5番10号　電話（072）730-5069

http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/

令和3年7月作成